

上尾市シティセールス戦略

家族の夢は **あげお** で叶う



平成28年1月

埼玉県 上尾市

はじめに

上尾市は、東京から約 35km の距離という地理的条件の良さを最大限に活かし、現在では埼玉県の中核をなす都市へと発展を続け、充実した福祉施策をはじめ、高い水準の行政サービスを実施しています。

また、JR 高崎線の東京駅乗り入れや、圏央道を介して東北自動車道から東名高速道路までつながったことで、全国へのアクセスもスムーズになり利便性が向上し、上尾の地も交通の要衝となりました。これにより、ますます物流が活性化し、さらなる賑わいが期待されます。

こんな上尾市（AGEO）には笑顔（EGAO）があふれています。

この戦略は、たくさんの皆さんの笑顔をより輝かせるための方法をまとめたものです。

これからもずっと、笑顔と活力が溢れた上尾市であり続けるためには、未来を担う若い世代の力が必要となります。その後押しをするため、「家族の夢は あげお で叶う」をスローガンに、「住んでみたい」「住み続けたい」まちを目指してシティセールスを推進していきます。



上尾市長 島 村 豊

シティセールスとは…

まちの魅力を市内外にアピールし、人や企業に関心を持ってもらうことで、定着・定住や誘致を図り、将来にわたるまちの活力を得ることにつながる一連の活動のことをいいます。

目 次

1. 上尾市シティセールス戦略の趣旨	1
(1) 策定の背景	1
(2) シティセールスの必要性	1
(3) シティセールスの定義	1
(4) シティセールス戦略の位置付け	2
(5) シティセールス戦略の推進期間	2
2. シティセールス戦略の基本方針	3
(1) 推進目標の設定	3
(2) シティセールスのスローガン	5
3. シティセールス戦略の推進方策	8
(推進方策1) 推進体制の確立	9
(推進方策2) 魅力の創出	10
①既存の地域資源の活用	10
②新たな地域資源の創出	10
(推進方策3) 情報発信の強化	11
①広報メディアの更なる活用	11
②新たなメディア、媒体の活用	12
③イベント等の新たな機会を活用した情報発信	12
④多彩な人財の活用	14
⑤上尾市を知ってもらう機会の拡大	15
4. 上尾市の魅力の具体例	16
1 「子どもと一緒に育つ」暮らし	17
2 「笑顔のある」暮らし	23
3 「心穏やかな」暮らし	33
<資料編>	
資料1 上尾市の現状と課題	37
資料2 あげおえがおミーティングの開催	44
資料3 キャラクタープロフィール一覧	49
資料4 キラリ☆あげおPR大使プロフィール一覧	50

1. 上尾市シティセールス戦略の趣旨

(1) 策定の背景

日本の人口は平成 20(2008)年をピークに減少に転じ、これから本格的な人口減少社会を迎えるといわれています。本市においても、少子・高齢化が急速に進んでおり、平成 27(2015)年に策定した上尾市地域創生長期ビジョンでは、平成 52(2040)年には約 19.6 万人になることを想定しています。

こうした状況の中で、行政サービスを持続的・安定的に提供するためには、他の自治体との差別化を図り、人や企業に選ばれるまちになる必要があります。そのためには、上尾市総合計画（以下、「総合計画」という。）や、同じく平成 27(2015)年に策定した上尾市地域創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）の具体的な施策を実施することで、まちの活性化はもちろん、市のイメージを向上させ「住んでみたい」「住み続けたい」と思われる魅力あるまちづくりを進め、生産年齢(15～64歳)人口の確保及び定住化を促進する必要があります。

(2) シティセールスの必要性

「価値あるまち」「選択されるまち」になるためには、まちの魅力を市内外にアピールする「シティセールス」の視点に立った広報活動を推進していくことが必要です。シティセールスとは、本市が有する地域資源の魅力を高め、その魅力を戦略的かつ効果的に市内外に情報発信していくことで、本市のイメージを向上させ、交流人口・定住人口の確保、企業誘致などを図るものです。また、市民が地域の魅力を再認識することで、誇りや愛着心を高め、主体的に地域活動へ参加するなど、地域の活性化や市民満足度の向上にもつながります。

また、市外の人からも「住んでみたい」「訪れてみたい」と感じてもらえるよう、本市の魅力を発信し、効果的にアピールしていくシティセールスを、総合的かつ戦略的に推進するため「上尾市シティセールス戦略（以下、「シティセールス戦略」という。）を策定しました。

(3) シティセールスの定義

本市では、シティセールスを「まちの魅力を市内外にアピールし、人や企業に関心を持ってもらうことで、定着・定住や誘致を図り、将来にわたるまちの活力を得ることにつながる一連の活動」と定義します。シティセールスの究極の目標は「定住人口の確保」であり、そのためには子育て世代（20～30歳代）をメインターゲットとし、長期的・戦略的な計画に基づいた着実なシティセールスの実行が求められます。また一方で、シティセールスは早急に取り組むべきであり、その時々状況に応じて、目標達成に効果がある事業については、柔軟かつ迅速に実施していく必要があります。市民が誇りと生きがいを持って生活できるまちにするために、本市の「魅力の創出」と「情報発信の強化」に関する施策を展開していきます。

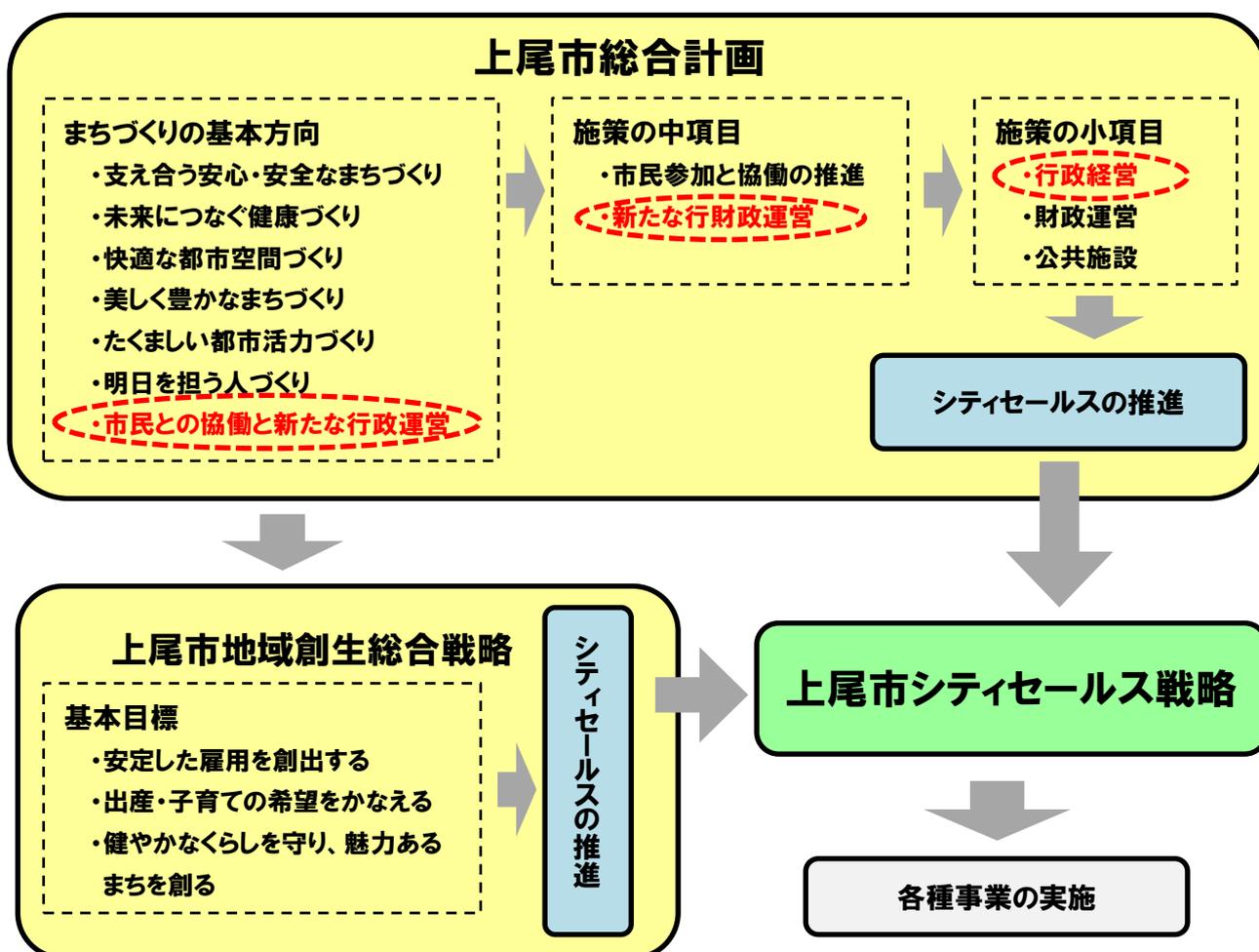
(4) シティセールス戦略の位置付け

シティセールス戦略は、中長期的な視点で目指すまちづくりを示す、本市の市政運営の最上位計画である総合計画や総合戦略との整合性を確保します。

また、第5次総合計画後期基本計画におけるまちづくりの基本方向7「市民との協働と新たな行政運営」、施策の中項目7-2「新たな行財政運営」、施策の小項目7-2-1「行政経営」の実現に向け、シティセールスを推進するための手順書としてシティセールス戦略を位置付けています。

併せて、総合戦略を実施する基になる人口減少の緩和のため、まち・ひと・しごとを創生する施策の中で、本市の魅力として積極的にアピールすべき取り組みについては、シティセールスを重点的に推進していきます。

図表1 上尾市シティセールス戦略の位置付けイメージ



(5) シティセールス戦略の推進期間

この戦略の推進期間は、平成27(2015)年度から第5次総合計画後期基本計画の実施期間にあわせ、平成32(2020)年度を最終年度とする6年間とします。

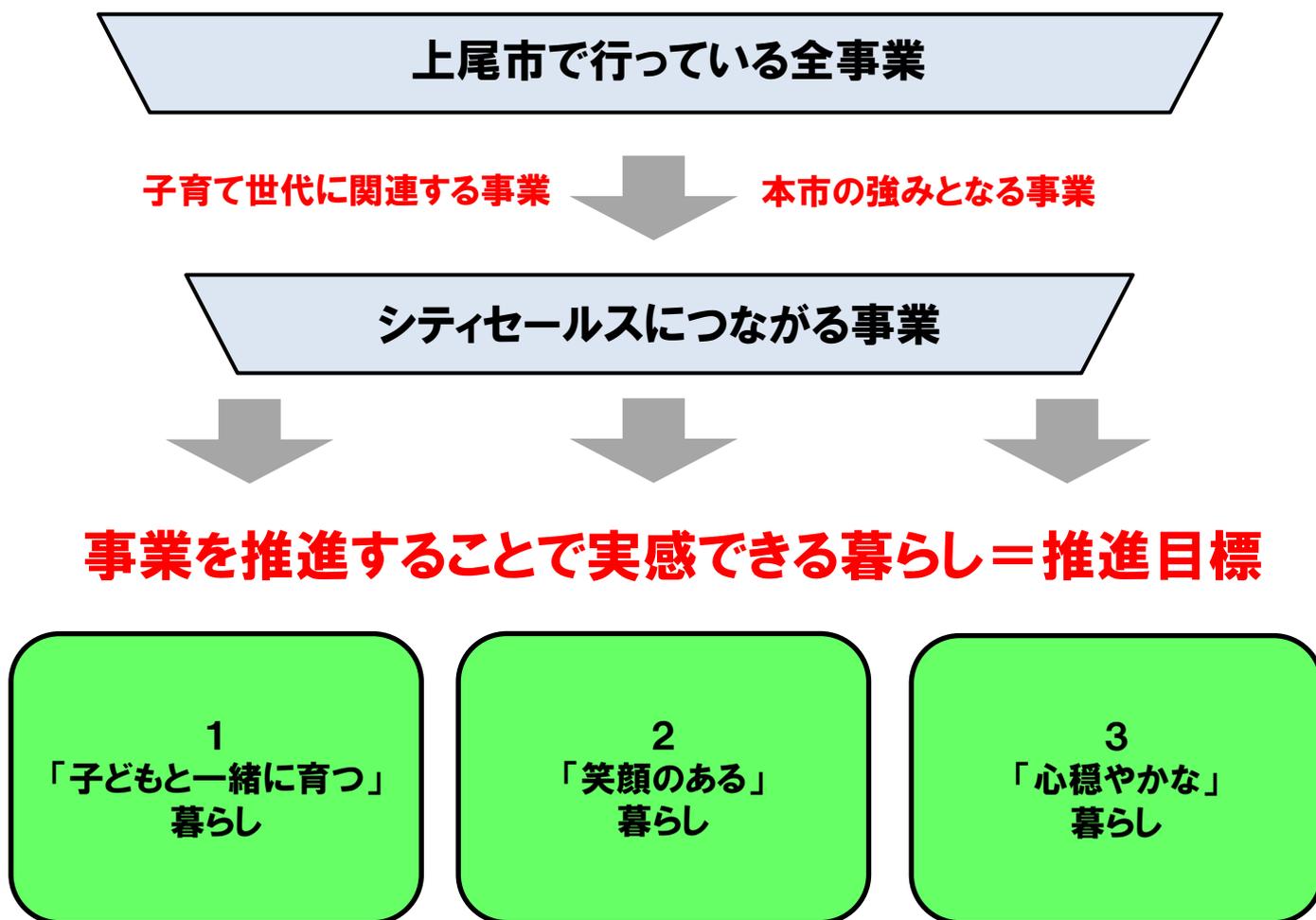
2. シティセールス戦略の基本方針

(1) 推進目標の設定

総合計画や総合戦略に掲げる事務や事業をより効果的かつ効率的に実現するためには、シティセールスの手法を活用することが不可欠です。また、人や企業に関心を持ってもらうために、いかにまちの魅力を発信していくかが重要となります。

そこで、シティセールスの推進にあたっては、将来にわたり長寿社会を支える子育て世代（20～30歳代）をメインターゲットとし、この世代を定住につなげる事業の把握に努めるとともに、これらの事業を推進することによって市民が実感できる暮らしの姿「子どもと一緒に育つ暮らし」「笑顔のある暮らし」「心穏やかな暮らし」を推進目標として設定します。

図表2 推進目標設定の経緯



1 「子どもと一緒に育つ」暮らし

子育て支援や子育てしやすい環境整備を積極的に行うことで、次代を担う子ども達が健やかに育つような暮らしを応援します。

また、子どもだけでなく大人も一緒に成長することのできる事業や施設を充実させることで、家族がともに学び、成長していく暮らしを目指します。



2 「笑顔のある」暮らし

東京から約 35 km という好立地や平坦な地形を活かした生活しやすい快適で便利な都市環境と、武蔵野の自然が残る豊かな自然環境を活かした癒しのある空間による都市と自然の融和したまちに住むことで、市民の笑顔のある暮らしを目指します。また、本市を訪れた人が、魅力あふれるイベントなどを体感することで、本市への関心を高めます。



3 「心穏やかな」暮らし

近年の自然災害の状況を考えると、家族がいつまでも安心・安全に暮らし続けることが大切です。いつ起こるかわからない地震などの自然災害に、いざという時でも迅速に対応し、市民の命を守る体制を充実させます。また、見守り活動などを通じて、地域とのつながりを持つことで家族が安心して生活できる暮らしを目指します。



(2) シティセールスのスローガン

「子どもと一緒に育つ」暮らし、「笑顔のある」暮らし、「心穏やかな」暮らしの3つの推進目標を達成することで得られるまちのイメージを、メインターゲットである子育て世代へ効果的にアピールするため、シティセールス戦略のスローガン「家族の夢は あげお で叶う」を掲げ、イベントをはじめとする各種事業で積極的に活用します。このスローガンのもと、統一したまちのイメージをアピールし、取組みを進めていくことによって、本市を印象付けたブランドイメージを確立し、浸透を図ります。

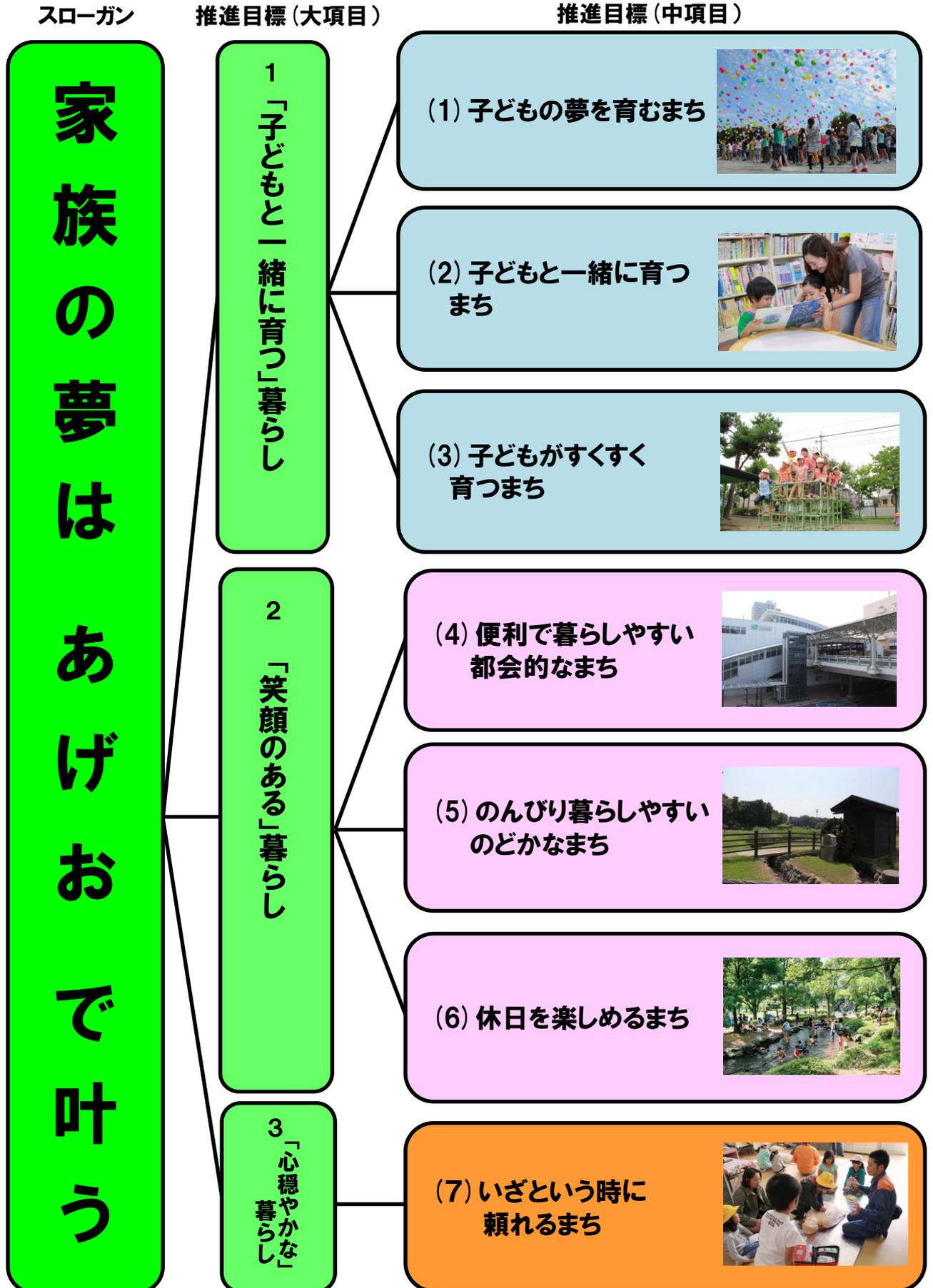
また、シティセールス戦略の推進目標の体系は、図表3のとおりです。

【シティセールスのスローガン】

家族の夢は あげお で叶う



図表3 上尾市シティセールス推進目標体系図



1 「子どもと一緒に育つ」暮らし

(1) 子どもの夢を育むまち

幅広い視野に立った教育（先進的な学校教育や五感を使って学ぶ環境教育など）を提供することで無限の可能性をもつ子どもの個性を伸ばし、夢の実現を後押しします。

(2) 子どもと一緒に育つまち

子どもと親はもちろん、周囲の大人も一緒に学ぶ機会を通じて、豊かなコミュニケーションと人を思いやる心を育みます。

(3) 子どもがすくすく育つまち

子どもの成長段階に応じた充実した子育て支援策により、子どもの健やかな成長を助けます。

2 「笑顔のある」暮らし

(4) 便利で暮らしやすい都会的なまち

都心への快適なアクセス環境をはじめ、区画整理により整備された住環境により都会的で便利な生活を送ることができます。

(5) のんびり暮らしやすいのどかなまち

豊かな自然環境を活かした癒しのある空間の中で、のんびりと落ち着いて生活できます。

(6) 休日を楽しめるまち

イベント、スポーツ、食・グルメ、音楽・芸術、文化・歴史などさまざまなまちの魅力を体感することで、家族は1日を楽しく過ごすことができます。

3 「心穏やかな」暮らし

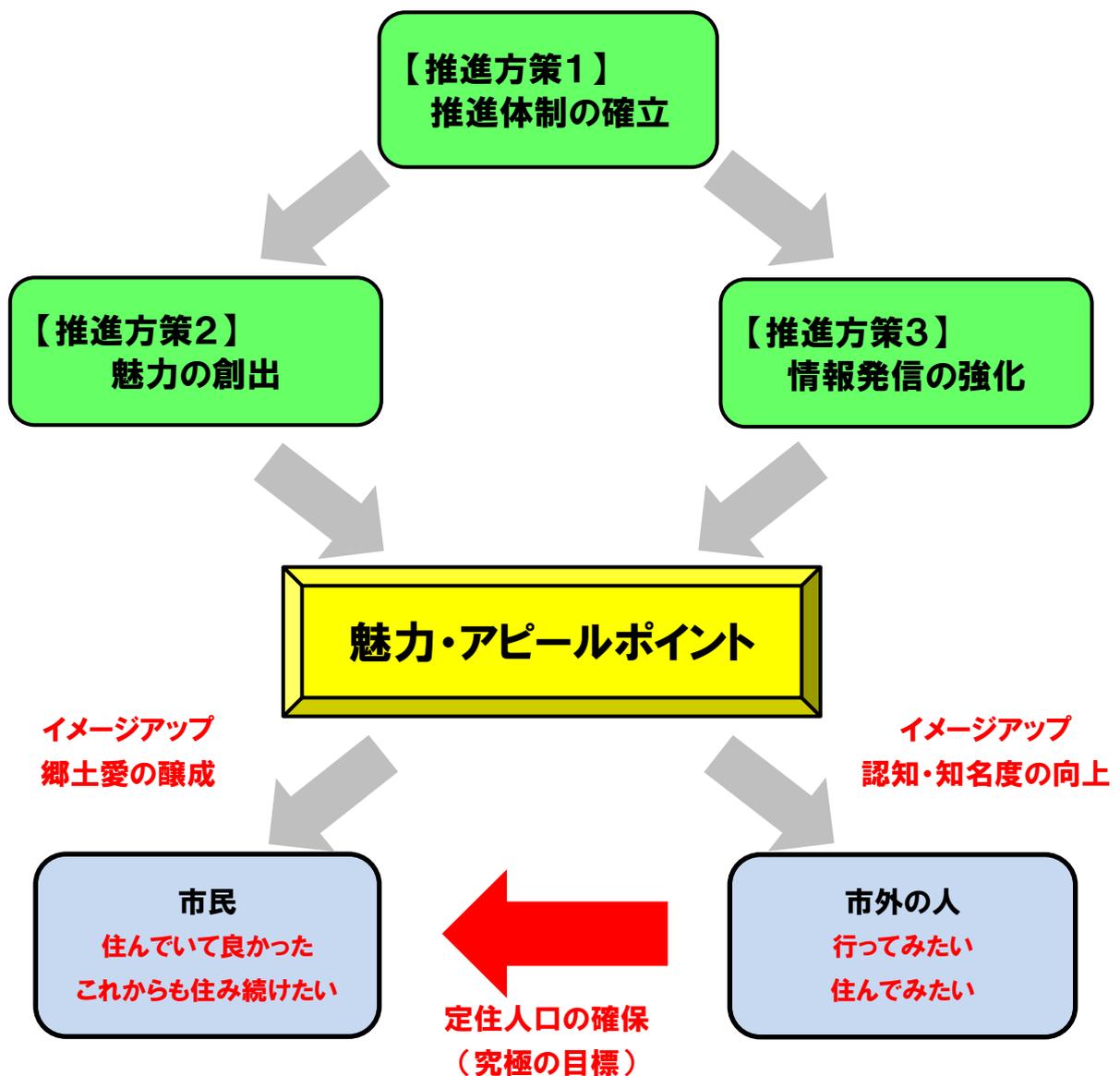
(7) いざという時に頼れるまち

防災・防犯体制を充実させることで、万が一自然災害などが発生した場合にも市民の安心・安全を確保します。

3. シティセールス戦略の推進方策

推進目標である「子どもと一緒に育つ」暮らし、「笑顔のある」暮らし、「心穏やかな」暮らしを達成するためには、本市の魅力やアピールポイントを市内外に効果的に情報発信する必要があります。市民には本市に「住んでいて良かった」「これからも住み続けたい」と実感できるように、市外の人には本市に「行ってみたい」「住んでみたい」と思わせるように、シティセールスを推進するための3つの方策を設定します。

図表4 上尾市シティセールス推進方策体系図



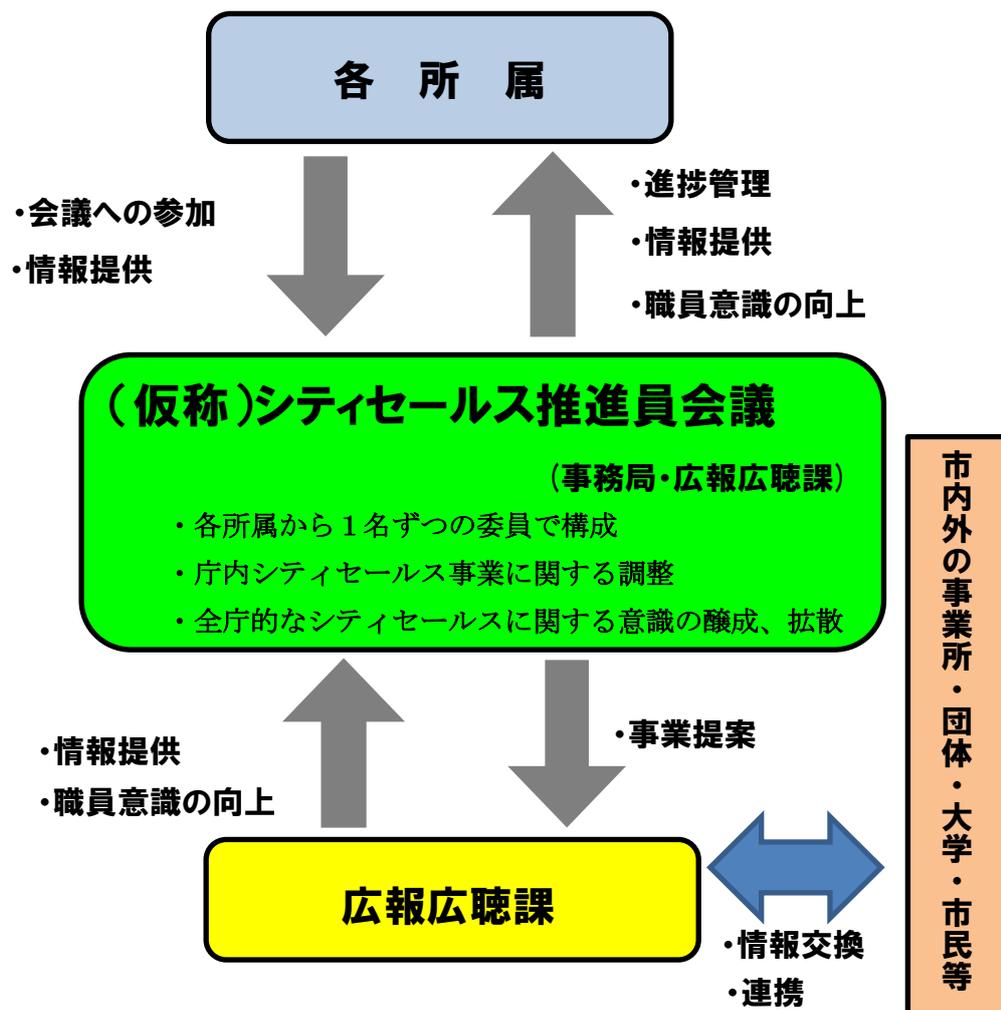
(推進方策1) 推進体制の確立

シティセールスを効果的に推進するためには、その進捗状況を正確に把握し、状況の変化に的確に対応する必要があります。本市においては、シティセールスを推進するための(仮称)シティセールス推進員会議を設置します。

この組織においては、「推進方策2 魅力の創出」及び「推進方策3 情報発信の強化」に向けた検討を行います。また、シティセールスを全庁的に推進するために、職員一人一人がまちの魅力をアピールするセールスマンであるという意識向上やスキルアップのための研修を開催するとともに、シティセールスの考え方や進め方を浸透させる役割を担うほか、シティセールスにつながる事業の進捗状況の管理を行います。

また、シティセールスの考え方は行政に留まるものではないことから、市内外の事業所や団体、大学、そして市民へシティセールスに関する情報を提供する必要があります。今後、これら市内外の各主体との連携を密にし、協働でシティセールスの推進を図るためのしくみについて検討を進めます。

図表5 シティセールス推進管理体制イメージ図



(推進方策2) 魅力の創出

市民が自らの住むまちとして、本市の魅力や地域資源を再発見・再評価し、「誇り」や「郷土愛」を醸成できるような取組みを進めます。市が実施している事業や魅力となる地域資源を見直し、さらに磨き上げるとともに、まだ見つけられていない新たな魅力を発見し、また、事業のコラボレーション等による新たな展開も目指します。

① 既存の地域資源の活用【昇華】

本市に数多くある既存の地域資源を整理することで、より良いものへ昇華させ活用することを目指します。多分野・広範囲にわたる身近な地域資源をまちの魅力として磨き上げ、効果的に発信していきます。

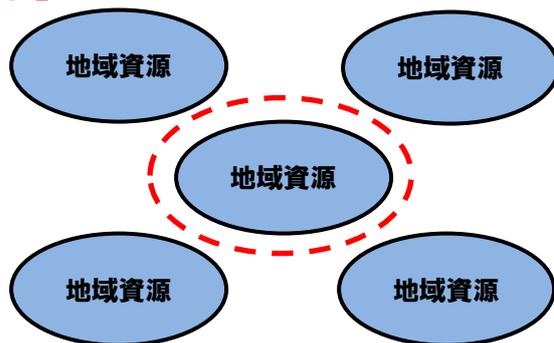
例えば、例年同じような内容になり参加者なども限られてきているイベントについては、誰をターゲットにしているのかを明確化し、いかに効果的にターゲットを呼び込むかという観点で内容を見直し、リニューアルを図ります。

② 新たな地域資源の創出【相乗効果】

本市の魅力を最大限に引き出す新たな資源の創造や発掘を目指します。複数の地域資源を掛け合わせたり、光の当て方を変えることで、今までにない価値を作り上げます。イベント毎の長所を生かしながら、既存の複数のイベントを組み合わせることで相乗効果を上げることができないかなどを検討しながら差別化を図り、より魅力的なものとしていきます。

図表6 地域資源活用イメージ図

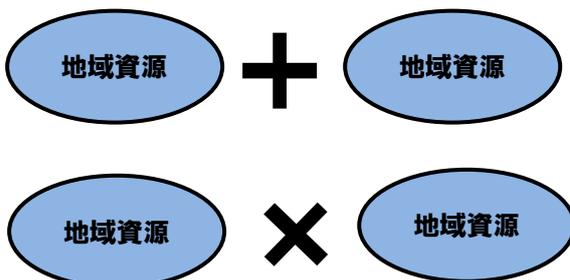
【昇華】



整理・磨き上げ



【相乗効果】



長所の組み合わせ



資源の掛け合わせ



新たな価値の創出

まちの魅力として活用

(推進方策3) 情報発信の強化

本市の持つさまざまな魅力や地域資源を多くの人に知ってもらうためには、いろいろな方法や媒体により情報に触れてもらう必要があります。これまでも使用してきた行政による広報メディアの活用に加え、マスメディアとの関係を密にし、取り上げてもらえるようなパブリシティ活動を推進します。また、現在の ICT(情報通信技術：Information and Communication Technology)の発達を踏まえ、新たなメディアや媒体の活用にも力を入れます。さらに、本市で開催されるイベントを活用し、来場者を定住者に引き込むような情報発信も検討します。

①広報メディアの更なる活用

市が発行している広報誌『広報あげお』や市ホームページ『上尾市 Web サイト』の内容を更に充実させるとともに、シティセールスの視点を取り入れ、本市の魅力や子育て世代が必要な情報を積極的に掲載していきます。また、妊娠・出産・子育てに関する情報を「届出」「健康」「おかね」「あずける」「学ぶ・出かける」「相談」「病院・救急」に分類し、分かりやすく提供している子育て応援サイト『ママフレ』や、市内のお店・企業・農家・観光イベントなどや行政情報を含む地域情報の総合窓口であり、市内のサークルやグループなどの交流の場としての機能を持つ農商工観ポータルサイト『あげポタ』に掲載する内容の充実を図ります。



『広報あげお』平成 27(2015)年 11 月号



市ホームページ『上尾市 Web サイト』



子育て応援サイト『ママフレ』



農商工観ポータルサイト『あげポタ』

②新たなメディア、媒体の活用

本市の情報を更に広めるために、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス：Social Networking Service)は有効なツールであることから、まだ活用していない媒体も積極的に活用していきます。また、媒体の長所・短所を調査分析することで、ターゲットにあわせた効果的な情報発信の実現を目指します。具体的には、人が多く集まる場所に本市をアピールするための広告の掲示や、本市の魅力をまとめたプロモーションムービーを作成し、市ホームページや動画共有ポータルサイトに公開することで、市民への郷土愛の醸成や本市の知名度の向上に努めます。

さらに、テレビや新聞などへの露出度を高めるため、上尾記者クラブをはじめとするマスメディアに積極的に情報を発信します。その際、先進的な取組みであれば「全国初」や「県内初」といった情報を付記したり、写真やイラストを効果的に用いるなど、見た人の目を引き、記事の内容もわかりやすいプレスリリースの作成に努め、マスメディアに取り上げてもらえる回数の増加を図ります。



広報広聴課 Facebook アカウント



広報広聴課 Twitter アカウント

③イベント等の新たな機会を活用した情報発信

市内で開催されるさまざまなイベントや啓発事業を、たくさんの方が本市を訪れる機会(チャンス)と捉え、積極的に本市の情報を発信します。そのため、企画段階、あるいはホームページやパンフレットなどの作成においてもシティセールスの視点を取り入れたものとします。

また、本市の「アッピー」、本市と平成 25(2013)年 7 月 31 日に友好都市協定を締結している福島県本宮市の「まゆみちゃん」、そしてアッピーとまゆみちゃんの子どもとして平成 27(2015)年 11 月 5 日(いいご縁の日)に誕生した「あゆみ」といったキャラクターについても、情報発信の重要なツールとして有効に活用します。

アッピー一家については、本市の発信するさまざまな広報媒体を積極的に活用し、知名度・認知度の向上を図るとともに、市内外で開催されるイベントに積極的に登場させ、子育て中の家族の象徴としてアピールしていきます。(P49 資料 3 参照)



左からアッピー、あゆみ、まゆみちゃん



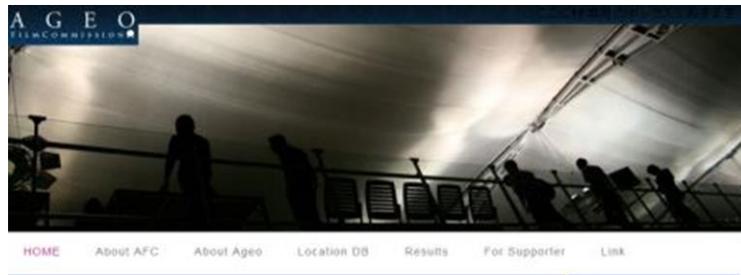
アッピーとまゆみちゃんの結婚式の様子



あゆみ(中央)のお披露目式の様子

※自治体同士のキャラクターの2世誕生は全国初

さらに、映画やテレビドラマ等のロケーションの誘致、支援を行う「あげおフィルムコミッション」を積極的に推進し、本市をアピールしていきます。



「あげおフィルムコミッション」ホームページ

あげおフィルムコミッションとは…

これまでも、市内ではさまざまな映像制作が行われてきましたが、過去の市内撮影実績や支援ノウハウを活かし、市内で撮影するテレビ・映画・CM等の映像制作に対して支援すると共に、映像文化の創出や地域の活性化につながることを目指す活動です。

◆支援内容・体制

- 撮影に関する各種相談
 - ロケ地に関する情報提供
 - 各関係機関との調整
 - 各種申請手続きの協力
 - 地元関連企業の紹介
 - エキストラ等の手配
- など

◆事務局

あげおフィルムコミッション
 〒362-0042
 埼玉県上尾市谷津2-1-50
 上尾市プラザ22内(上尾市観光協会内)
 電話:048(775)5917
 メール:ageofc@ageo-kankou.com

④多彩な人財の活用

本市にゆかりのある著名人（スポーツ・芸能・文化芸術・その他）を「キラリ☆あげお PR 大使」（P50 資料 4 参照）に任命し、大使の活動の中で本市の魅力を広く市内外に発信・アピールしてもらうことで、本市の知名度の向上とイメージアップを図ります。



かとうのぶひろ
大宮アルディージャ GK の加藤順大選手（中央）



なごほるか
バイオリニストの長尾春花さん



うめわかやすし
観世流能楽師の梅若泰志さん



女子バレーボールチームの上尾メディックス

キラリ☆あげお PR 大使 ※平成 27(2015)年 12 月 1 日時点

⑤ 上尾市を知ってもらう機会の拡大

市民や本市に関心や興味を持つ人々に本市のことをよく知ってもらうことは、シティセールスを進める上で重要なことです。そのための学習や体験の機会を設けていきます。

本市の情報と賑わいを創造・発信する拠点である「情報・賑わい発信ステーションあぴっと！」では、本市の魅力を情報として提供する市民コンシェルジュの機能を強化し、来訪者への積極的な情報提供を図ります。

また、市民・事業所・大学との連携のもと、それぞれが主催するイベント会場などに本市の魅力を発信するためのPRブースを設置し、参加者が本市について知ってもらう機会を作るとともに、市外のイベントにも積極的に参加し、地域外の人にも本市の魅力を知ってもらうよう努めます。



本市の魅力を発信し、賑わいの拠点となる「情報・賑わい発信ステーションあぴっと！」



【所在地】〒362-0036 上尾市宮本町 3-2-207

【営業時間】10:00～19:00

【定休日】月曜日

【電話】048-871-7660

【メール】info@apitto.com

4. 上尾市の魅力の具体例

前述の推進目標(P3～7 参照)を実現するために、そして職員一人一人が本市をセールスするために「上尾市の魅力」を具体例としてまとめています。自らの業務を通じてのアピールはもちろん、本市の主要な取組みについて理解を深め、あらゆる場面で活用を図ります。

【上尾市の魅力の具体例の見方】

① 「子どもと一緒に育つ」暮らし (1)子どもの夢を育むまち 【家族の夢は あげお で叶う】

② ① 先進的なICTを用いた学校教育

③ ・小中学校では、デジタル教科書やデジタル教材を使った全国でも先進的なICT環境での教育を実施しています。
・デジタル教科書を使用した授業では、動画や写真、アニメーションなどを用いた学習をすることで、視覚的にも分かりやすくなり、児童生徒の学習意欲が高まっています。

④ ☆セールスポイント
★全ての小中学校の教室に、電子黒板を設置しています。
★教職員の高いICT活用能力により、質の高いICT教育を実現しています。(文部科学省調査)

⑤ ⑤ ターゲット ●手法 ☆期待する効果
●現在学校に通っている児童生徒やその家族
●先進的教育環境の周知 ☆満足感の向上
●新たに住民となる可能性のある家族
●全国的に先進的である教育環境を積極的にPR ☆住んでみたくなるまちへ

⑥ もっと魅力的な事業にするために
・個別学習、協働学習の活発化や、児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成、情報活用能力の向上を目指します。

⑦ あげおえがおミーティングより
○子どもが小学校に通っているけれど電子黒板が先進的な取組みだとは知らなかった。上尾ってスゴイ！
○これからの時代、ICTは大事よね。



デジタル教科書での授業 タブレット端末を使った学習

①推進目標（大項目・中項目）

シティセールスの推進目標を大項目 3、中項目 7 に分類して示しています。

②事業名

推進目標の実現につながる事業名です。

③内容

その事業の現在の状況や内容が記載されています。

④セールスポイント

その事業のセールスポイント、PR ポイントが記載されています。特にアピールする点（日本一、県内初等）は吹き出しアイコンで表示しています。

⑤●ターゲット●手法☆期待する効果

それぞれの事業のターゲットとアピールするための手法、期待する効果を記載しています。今後の事業推進において重要な箇所です。

⑥もっと魅力的な事業にするために

今後、魅力を高めるための考え方の一例を記載しています。あくまで検討課題であり、具体的な予算や事業にそのまま反映されるものではありません。

⑦あげおえがおミーティングより

平成 27(2015)年 9 月から 11 月に開催された「あげおえがおミーティング」の中から、関連する事業についての委員の発言の一部を掲載しています。(P44～48 資料 2 参照)

① 先進的なICTを用いた学校教育

- ・小中学校では、デジタル教科書やデジタル教材を使った全国でも先進的なICT環境での教育を実施しています。
- ・デジタル教科書を使用した授業では、動画や写真、アニメーションなどを用いた学習をすることで、視覚的にも分かりやすくなり、児童生徒の学習意欲が高まっています。

★セールスポイント

- ★全ての小中学校の教室に、電子黒板を設置しています。
- ★教職員の高いICT活用能力により、質の高いICT教育を実現しています。
(文部科学省調査)

設置率100%は
全国で3%のみ



デジタル教科書での授業



タブレット端末を使った学習

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 現在学校に通っている児童生徒やその家族
☞先進的教育環境の周知 ☆満足感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
☞全国的に先進的である教育環境を積極的にPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・個別学習、協働学習の活発化や、児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成、情報活用能力の向上を目指します。

あげおえがおミーティングより

- 子どもが小学校に通っているけれど電子黒板が先進的な取組みだとは知らなかった。上尾ってスゴイ！
- これからの時代、ICTは大事よね。

② 読み聞かせのまち **あげお**

- ・市内には図書館本館の他、5館の分館、3室の公民館図書室、子どもの読書活動支援センターがあります。
- ・すべての子どもが、あらゆる機会と場所で自主的に読書活動を行えるよう、市内の読書環境づくりをしています。
- ・子どもの年齢や興味に応じた読書に関する情報提供をしています。

★セールスポイント

- ★すべての子どもたちに本を好きになってもらうため、家庭や地域、学校、図書館の連携や協力をコーディネートしています。
- ★本を通しての子育て支援となる「親子でえほんサロン」を保健センターと協力して行っており、あわせて親子同士の交流機会を提供しています。



親子で本を楽しめる図書館



読書パスポートを手にする子ども

😊ターゲット 🗝️手法 ☆期待する効果

- 😊 上尾市のすべての子どもたち、保護者・ボランティア
 - 🗝️ 図書館のサービスや催しについて周知 ☆利用満足度の向上
- 😊 はじめて本に出合う乳幼児や読書活動を深めていく小・中学生などの子ども
 - 🗝️ 本との触れ合い、読書活動のサポート
 - ☆子どもたちが豊かに育つ「読み聞かせのまち」へ

もっと魅力的な事業にするために

- ・おはなし会や読書に関するイベントの充実を目指します。
- ・乳幼児から生涯にわたる読書習慣を身に付ける支援を目指します。
- ・読書をするだけの図書館でなく、市民協働のイベント活動に寄与することや地域活動の拠点となる新図書館を目指します。

あげおえがおミーティングより

- 夏休みなど子どもが図書館を利用する回数は多いので、本の充実は大切よね。
- 勉強スペースが充実した図書館が欲しいですね。

③ 新住民向け地域デビュー事業

- ・上尾市に新たに引っ越してきた子育て中の家族に上尾市を知ってもらうための事業です。
- ・平成27年度から子育て支援センターでは、上尾市に引っ越してきた概ね3歳までの乳幼児とその保護者を対象とする「Welcome上尾」を開催しています。

★セールスポイント

- ★新住民となった子育てする家族に対し、上尾市の子育て情報を積極的に提供して不安の解消を図るとともに、同じ悩みを抱える家族間の交流を深めます。
- ★新住民を積極的に迎え入れる、上尾市の特色ある事業です。



Welcome上尾



子育て支援センターももっこルーム

😊 ターゲット 🗝️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 新住民になったばかりの子育て中の家族
🗝️ 事業開催の周知 ☆利用満足度の向上、口コミによる参加者の拡大
- 😊 新住民となる可能性のある家族
🗝️ 地域デビューをお手伝いする市であることをPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・「Welcome上尾」のPRに努め、参加人数の拡大を目指します。
- ・3歳未満に限らず、未就学児や小中学生を育てる保護者向けへの事業展開を検討します。

あげおえがおミーティングより

- 上尾市には結構子育て中の人が集まって交流する機会が多いから、情報交換に助かるわ。
- 子育てのうえでも、上尾市を知らない人向けの情報提供は必要ね。
- 地方から出てきても安心できる制度があると住んでみたくなります。

④ 子どもが主役の施設

- ・市内には幼稚園、保育所(園)、認定こども園、放課後児童クラブ、児童館など子どもが主役の施設が整っています。
- ・市内に12カ所ある地域子育て支援拠点では、子育てに悩みを抱える保護者からの相談等に応じるほか、親子で楽しめるプログラムが用意されています。

全国1位

★セールスポイント

★児童館には、乳幼児から中高生まで幅広く楽しく遊べる遊具やイベントがあり、市内外から子どもたちが集まります。
(年間入場者数のH23度全国調査でこどもの城が全国1位)

★市内に12カ所の地域子育て支援拠点があり、親子で楽しめるプログラムを用意しています。



保育所での読み聞かせ



児童館で遊ぶ子どもたち

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

😊 現在市内に住んでいる児童とその家族
☞子育て環境の更なる充実

☆満足感の向上

😊 新たに住民となる可能性のある家族
☞良好な子育て環境を積極的にPR

☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・保育ニーズへの対応や待機児童の解消に向けて、必要に応じた認可保育所や認定こども園の拡充に努めます。
- ・出張児童館や東西の児童館が連携したイベントの開催など、新たな児童館事業の充実に努めます。

あげおえがおミーティングより

- 子どものための施設がたくさんあるまちっていいよね。
- 市外の友達もたくさん児童館に遊びに行ってるよ。
- 子育て世代が集えるようなところがあると住んでみたいかな。

⑤ 充実した母子保健

- ・すべての乳幼児が健やかに成長・発達できるよう、育児における悩みや心配を軽減することができるような体制を整えています。
- ・健診や相談などにおいてスタッフの充実を図り、よりきめ細かな対応のできる体制としています。

★セールスポイント

- ★「4か月児健康診査」において整形外科の専門医を配置し、先天性股関節脱臼などの早期発見に努めています。
- ★「1歳6か月児健康診査」「3歳児健康診査」では心理相談員を置き、発達(ことば・行動など)における専門的なアドバイスを提供しています。



健康まつりで賑わう東保健センター



1歳6か月児健康診査

😊ターゲット 🗑️手法 ☆期待する効果

- 😊 現在市内に住んでいる児童とその家族
🗑️安心できる育児に向けた相談体制の充実 ☆満足感と安心感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
🗑️妊娠から出産、育児まで安心できる良好な環境のPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・妊娠がわかり、母子健康手帳が交付されてから出産・子育てに至るまで母親を包括的に支援する体制の確立について検討します。
- ・不妊治療について、現行の助成制度に加え、男性への不妊治療に対する助成制度や妊活を支援する制度などの導入を検討します。

あげおえがおミーティングより

○予防接種などのお知らせや保健師などの訪問があり、相談にのっていただき助かります。

1 「子どもと一緒に育つ」暮らし

(3)子どもがすくすく育つまち

⑥ 子育てサポート

- ・育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人を結び、子育てを地域で支える手助けとなる「ファミリー・サポート・センター事業」や、体調を崩しやすい児童を育てながら働く世帯の負担軽減を図る「病児・病後児保育制度」は子育て世帯をサポートします。
- ・市内12か所の地域子育て支援拠点と公民館等で開催される子育てサロンでは、親子が気軽に交流できる場の提供や、子育て情報の提供、子育てに関する相談・支援を行っています。

★セールスポイント

- ★「ファミリー・サポート・センター事業」には、依頼会員約800人、提供会員約200人の登録があります。
- ★「病児・病後児保育制度」は3カ所で実施しています。
(定員数12人はさいたま市24人に次いで2位)

0～9歳人口に対する
定員数は県内1位



ファミリー・サポート・センター事業(調理実習講演会)



あげお子育てガイドブック

😊ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 現在市内に住んでいる児童とその家族
☞子育て環境の更なる充実 ☆満足感・安心感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
☞安心できる育児環境をPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・ファミリー・サポート・センター事業については、提供会員又は両方会員の確保に努め、事業の周知、PRを図ります。
- ・同規模団体と比較して整備が進んでいる上尾市の病児・病後児保育について、引き続き制度のPRをしていきます。

あげおえがおミーティングより

- ファミリー・サポート・センター事業、知らなかった。
- 子育ての応援制度が充実しているところに住みたいと思いますね。

⑦ 区画整理によるきれいな街並み

- ・これまで22地区、757haの整備を行い、便利で暮らしやすい街づくりをしています。
- ・また、住宅を新築などする際には、色彩を周囲の環境と調和のとれたものとしてもらうことで、まとまりのある街並みを形成しています。
- ・新しい公園整備では、都市計画を学ぶ学生が計画の策定に参加しました。庭園や森遊び、シンボルツリーなど、さまざまなテーマを盛り込んだ個性が光る公園を整備しています。

★セールスポイント

- ★整備された道路と、歩いて行けるいくつもの趣の違う公園。そこには趣向を凝らした遊具と、四季をテーマにした自然があり、先進的な街並みを感じられます。



整備され、広々とした道路



学生が計画に参画したちびっこパーク

😊 ターゲット 🗨️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 子育て世代の若い家族
🗨️ 先進的な街並みのPR ☆定住の促進
- 😊 未就学～小学校の児童
🗨️ 幼少期から趣向を凝らした遊具に自然に触れ、感受性や健全な体を養う
☆健康な暮らし、郷土愛の醸成

もっと魅力的な事業にするために

- ・区画整理後のきれいに整備された道路や趣の違う公園など、都市的な生活と自然環境を有したきれいで潤いのある生活環境の整備を推進します。また、各地区ごとに特色を出し、それをPRします。
- ・賑わいを創出するため、それぞれの地区に合わせ、公園の個性を活かしたイベントの開催を目指します。

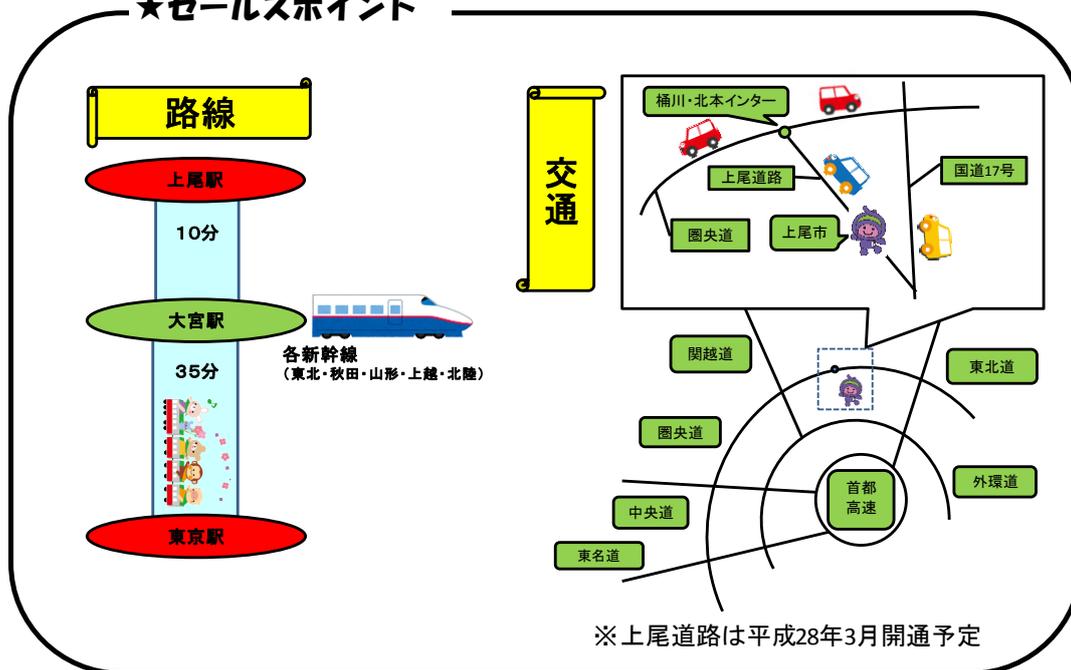
あげおえがおミーティングより

- 上尾は広くてきれいな道路が多いから運転しやすいです。
- いろいろな公園があると子どもとお散歩したくなるよね。

⑧ 都心、郊外への楽々アクセス

- ・都心へは電車で約45分。車では国道17号バイパスから首都高速埼玉大宮線、首都高速道路への乗り継ぎで約1時間と好アクセスです。
- ・電車で巨大ターミナルの大宮駅へ10分。大宮駅からは各新幹線（東北・秋田・山形・上越・北陸）が利用可能。車では圏央道の最寄インターへ約20分、そこから各高速道路（関越・東北・中央・東名・外環）へ乗継可能です。

★セールスポイント



😊ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 子育て世代の若い家族
 - ☞ 通勤・通学のアクセスの良さだけでなく、旅行や観光などの拠点としての利便性のPR
 - ☆ 定住の促進
- 😊 既存企業や新規企業などの法人
 - ☞ 鉄道・道路の要所として、流通のPR
 - ☆ 法人誘致及びそれに伴う、流入人口の増加

もっと魅力的な事業にするために

- ・圏央道インターにつながる上尾道路を活用した、周辺地域の活性化と法人誘致を目指します。

あげおえがおミーティングより

- 上尾道路が出来て、車での移動がすごく楽になりました。
- 上尾は東京・横浜だけじゃなく、長野や新潟にも行きやすい。

⑨ 緑のオアシス

- ・東に上平公園、西には上尾丸山公園と特徴の異なる総合公園があります。
- ・上平公園は一般的な公園設備とともに、高校野球の大会に利用される野球場と全天候型のテニスコートが整備されており、スポーツに特化した公園です。
- ・上尾丸山公園は木製遊具や大型遊具、小動物コーナーなど自然と触れ合える公園です。また、敷地内にある自然学習館、天体観測棟や隣接の荒川サイクリングロードなどアクティビティも充実しています。

★セールスポイント

- ★上尾丸山公園は県内唯一のアンゴラウサギの飼育がされ、隣接の天体観測棟には40センチ反射望遠鏡や太陽望遠鏡、車いす対応の望遠鏡を有し、毎週土・日曜日に無料観測会を行っています。
- ★上尾丸山公園の来場者数は年間35万人。荒川沿いの上尾サイクリングロードは、上尾市を5キロにわたり縦断し、田園風景が楽しめます。



自然あふれる公園環境(上尾丸山公園)



整備されたスポーツ環境(上平公園)

😊ターゲット 🗨️手法 ☆期待する効果

- 😊子育て世代の若い夫婦
🗨️上尾丸山公園の自然公園環境、上平公園のスポーツ環境を周知 ☆定住促進
- 😊幼少期から中高生の子ども
🗨️幼少期の子どもをもつ家族での公園遊び、中高生のスポーツ活動のPR
☆子どもから大人までの一貫した生涯学習

もっと魅力的な事業にするために

- ・各公園の地域性を考慮した設備の設置・環境改善を検討します。
- ・家族が休日の1日を楽しめる公園をPRしていきます。

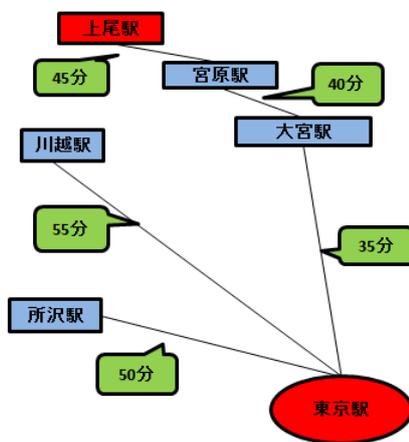
あげおえがおミーティングより

- 大きい公園で一日のんびり過ごすのは気持ちいいよね。
- ピクニックのできる公園や大きなスポーツ施設のある街に住んでみたいです。

⑩ 住みやすく、住んで満足

- ・都心へのアクセスも良く自然環境も多い。加えて不動産価格も家賃相場も都心に比べて安価です。
- ・一般的な建売住宅を購入するとき、上尾市では1,200万円のところ、大宮駅周辺では5,400万円の土地購入費がかかります。大宮駅周辺での購入費用で、上尾市では約4倍の土地が購入可能です。(地価公示価格より算出)

★セールスポイント



県内各駅の東京駅までの所要時間と各自治体の平均坪単価と家賃

自治体 駅名	上尾市 上尾駅	川越市 川越駅	大宮区 大宮駅	所沢市 所沢駅	北区 宮原駅
東京駅までの所要時間	45分	55分	35分	50分	40分
坪単価 (万円)	39.8	52.4	178.8	66.6	56.3
家賃相場 (万円)	4.81	4.85	6.3	4.86	5.35

大宮を除く、県内主要駅からの東京駅までの所要時間は一番短く坪単価および家賃相場も最安値となります。

😊 ターゲット 🗨️ 手法 ☆ 期待する効果

- 😊 不動産購入予定者
 - 🗨️ 庭付きの戸建てで健やかな日常をPR ☆ 定住促進
- 😊 子育て世代の夫婦(所帯をったり、子どもが生まれ広めの住居を探している若い夫婦)
 - 🗨️ 家賃相場、物件費用等を近隣他市と比較してPR ☆ 流入人口増加、定住促進

もっと魅力的な事業にするために

- ・「駅間距離」や「door to doorの時間」など、実際の生活上での利便性をアピールします。

あげおえがおミーティングより

- 大宮のすぐ隣なのに、土地が安く買えるから上尾市に引っ越しました。

⑪ 上尾の魅力を発信、情報・賑わい発信ステーションあびっと！

- ・市民コンシェルジュとして、市内のお店の情報や商工業の紹介、イベントや公共情報など、上尾のさまざまな情報を提供しています。
- ・店内の「あびっと!セレクト」では、上尾の土産品や名産品を多数取り揃えています。また、市民の手作り作品を展示販売しています。
- ・食べ歩き、飲み歩きを楽しめる「AGEバル」など、多くの人が賑わい、笑顔になるイベントを開催しています。

★セールスポイント

★JR上尾駅前なので、誰もが気軽にアクセスできます。



手作り作品の展示販売



手作り市「あびっと!マルシェ」の様子

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 上尾について知りたいと思っている人
☞上尾のさまざまな情報を発信 ☆愛着・郷土愛の醸成
- 😊 上尾で楽しいことを探している人
☞人が賑わい・笑顔になるイベントの実施 ☆満足感の向上

もっと魅力的な事業にするために

- ・「あびっと!セレクト」で取り扱う土産品目をさらに充実させます。
- ・情報の映像化など、情報発信を強化するための効果的な方法について検討します。
- ・「AGEバル」参加店舗の増加や、他のイベントとの連携を図り、更なる賑わいの創出を目指します。

あげおえがおミーティングより

- 市民の人でも上尾について知らないことが多いから、情報を知ることができる場所があるのはいいよね。
- 地域密着のイベントが多い、そのイベントにたくさんの人が集まるという印象が上尾にはあります。

⑫ 歴史、文化にふれる文化財の数々

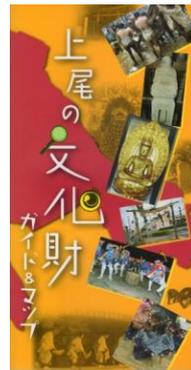
- ・「平方のどろいんきょ」は、装飾のない白木の神輿(いんきょ神輿)を泥だらけにして地面で転がすという全国的にも他に例がない珍しい祭りです。(県指定無形民俗文化財)
- ・「上尾の摘田・畑作用具」は521点の農具(摘田用具309点、畑作用具212点)で、市域のかつての農業を考える上で大変貴重な資料で、平成28(2016)年に国登録有形民俗文化財へ登録予定です。
- ・畔吉地区にある殿山遺跡は、西日本の影響を受けて製作された国府型ナイフ形石器が関東地方で初めて確認された遺跡で、2,375点の旧石器時代の石器が出土しました。(県指定有形文化財)

★セールスポイント

- ★平方のどろいんきょは県指定文化財で、他に類を見ない珍しい祭りです。
- ★全国でも事例が少ない「上尾市登録文化制度」を導入し、文化財の保存と積極的な活用を進めています。



平方のどろいんきょ



「上尾の文化財ガイド&マップ」
市内の文化財について紹介しています

😊 ターゲット 🗝️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 現在住んでいる市民
🗝️文化・歴史について知る機会の増加 ☆愛着・郷土愛の醸成
- 😊 文化・歴史に興味のある市外の住民
🗝️市外に向けた積極的な情報発信 ☆流入人口の増加

もっと魅力的な事業にするために

- ・文化財を活用したイベントの開催を検討し、文化・歴史について知る機会の増加を目指します。
- ・文化財への理解を深めるため、見やすい表示方法などについて検討します。

あげおえがおミーティングより

○平方のどろいんきょは「日本の祭り100選」に選ばれているんだって。誇らしく思います。

⑬ あげお音楽家ネット ～音楽の響くまち～

- ・「あげお音楽家ネット」は上尾市在住または上尾にゆかりのある音楽家のネットワークで、市民が文化芸術を享受できるシステムを構築しています。
- ・児童にクラシックコンサートを鑑賞することの楽しさを体験してもらうため、市内の小学校でアウトリーチコンサートを開催しています。音楽を志す子どもたちのため、後進の育成に寄与するよう、なるべく出演者の出身校で開催するなど、地元出身ならではのメリットを活かしています。

★セールスポイント

★市民が気軽に楽しめるクラシックコンサートの開催しています。



あげおクラシックコンサート



キラリ☆あげおPR大使の長尾春花さんも参加

😊 ターゲット 🗨️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 上尾市内の小学生
🗨️ 音楽にふれあう機会の提供 ☆愛着・郷土愛の醸成
- 😊 上尾市で活動したいと思っている音楽家
🗨️ 芸術資源として把握し活動の場を提供 ☆満足感の向上、郷土愛の醸成

もっと魅力的な事業にするために

- ・コンサートなどの事業により、「音楽の響くまち あげお」をアピールします。
- ・才能のある音楽家に活動の場を提供することで、文化・芸術を育むまちづくりを検討します。

あげおえがおミーティングより

○子どものうちから音楽に慣れ親しめるなんて、うらやましいな。

⑭ あげお朝市の開催 ～地産地消の推進～

- ・「あげお朝市」は毎月第4土曜日(10時から12時30分まで)に開催し、上尾産の安全・安心な農産物を提供しています。
- ・生産者自らが消費者に対面販売することにより、消費者に顔が見える「生産」と、安全でおいしい地場農産物の「消費」の双方向の交流を図っています。

★セールスポイント

★季節の野菜、バラ、シクラメン、鶏卵、ジェラートアイス、手作り小麦まんじゅうなど、上尾特産の農産物や加工品を販売しています。



生産者自らが販売



対面販売による交流が醍醐味

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 消費者
 - ☞上尾産の農産物や加工品を知る機会の提供 ☆郷土愛の醸成
- 😊 生産者
 - ☞販売と交流の場の提供 ☆満足感の向上

もっと魅力的な事業にするために

- ・販売する品目をさらに充実させます。
- ・他のイベントなどでの出張販売などを検討し、開催回数の増加を目指します。

あげおえがおミーティングより

○子どものことを考えると、作った人がわかる食品が買えると安心するよね。

⑮ 上尾シティマラソン

- ・昭和63年から続き、市内外から毎年9,000人を超える参加申し込みがあります。
- ・箱根駅伝の前哨戦として常連校が多数参加するため、トップランナーの走りを間近で体感できます。
- ・ハーフの部の他、5km、3kmの部もあり、親子で楽しんで参加できます。

★セールスポイント

- ★ハーフの部は(公財)日本陸上競技連盟の公認大会です。
- ★東京マラソン2017(準エリート)提携大会です。



毎年多くのランナーが参加



思い思いにマラソンを楽しめます

😊 ターゲット ☞ 手法 ☆期待する効果

- 😊 参加者や応援に来た人
- ☞ 上尾市の魅力を発信 ☆上尾市への興味・関心を高める

もっと魅力的な事業にするために

- ・上尾市を代表するスポーツイベントとしてPRすることで、市民への郷土愛の醸成と、知名度の向上を目指します。
- ・会場に上尾市をアピールするブースを設けて、魅力を発信することを検討します。

あげおえがおミーティングより

- 箱根駅伝に出ているランナーも走っているなんて知らなかった。
- 親子で街中を走るのは気持ちいいよね。

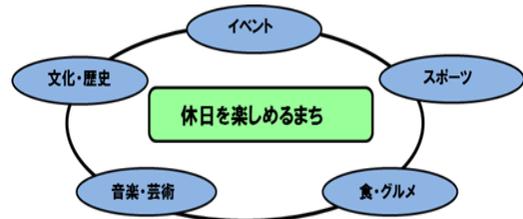
⑩ 家族で楽しめるイベントの数々

★セールスポイント

- ★「あげお花火大会」は県内最大規模の発数(約1万発)を誇り、市内外から約16万人の来場がある夏の風物詩です。
- ★「上尾夏まつり」は上尾駅前広場や中山道・東口駅前通りを中心に、毎年多くの参加者と観衆で賑わう市の一大イベントです。
- ★「AGEOまちフェス」はJR上尾駅を中心とした東西ショッピングエリアにおいて、「音楽」と「食べ歩き・まち歩き」を気軽に楽しんでもらうイベントです。
- ★「あげお産業祭」は農業、商業、工業の祭典として、多くの企業や各種団体、ボランティアなどが参加しています。また、フリーマーケットなども開催し、毎年9万人以上の人を訪れます。
- ★「埼玉アイスアリーナ」は年中無休で利用可能なスケートリンクで、通年で利用できるのは県内でも埼玉アイスアリーナだけです。



上尾夏まつりでの神輿渡御の様子



休日を楽しめるまち イメージ図

😊 ターゲット 🗝️手法 ☆期待する効果

- 😊 上尾市に住んでいる家族
🗝️親子で楽しめるイベントの提供 ☆愛着・郷土愛の醸成
- 😊 市外に住んでいる家族
🗝️上尾市の魅力を発信 ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・家族で楽しめるイベントによって、「上尾市に住んでみたい」「住み続けたい」と思う人の増加を目指します。
- ・ターゲットを明確化し、いかに効果的にターゲットを呼び込むかという観点でイベント運営を行います。
- ・イベント毎の長所を生かしながら、既存の複数のイベントの組み合わせなどについて検討します。

あげおえがおミーティングより

- 近所で休日を楽しめたり、親子で参加できるイベントがあると嬉しいな。
- 子どものイベントが多くて楽しい。産業祭は毎年行きます。

⑰ あなたの身近に自主防災組織

・自主防災組織は、万が一災害が発生した場合に、自発的に初期消火や救出・救護活動、避難所の運営などを行う組織です。

★セールスポイント

★自主防災組織の組織率100%です。

市内全域で組織



上尾市総合防災訓練内での自主防災組織の救助訓練の様子

😊 ターゲット 🗨️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 現在住んでいる市民
 - 🗨️ 安心できる防災環境の周知 ☆安心感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
 - 🗨️ 災害の少ない地形を含め、住んで安心できる環境を積極的にPR
 - ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

・防災体制をより盤石なものにするため、自主防災組織の活性化やリーダーを育成し、効果的な救助・救援・復旧活動を行うため、自主防災組織間の連携の強化を目指します。

あげおえがおミーティングより

- 上尾って、平坦な土地だし大きな災害が少ないね。
- 地域の人たちが積極的に防災活動してくれるから、いざという時も安心です。

⑱ 災害協定の締結

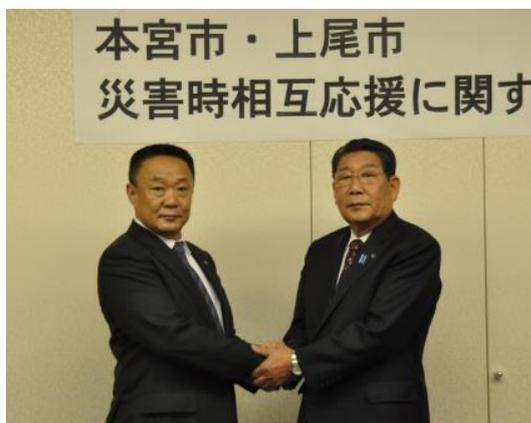
- ・防災協定締結により、国・県・各自治体・民間団体との災害時の協力体制を整備しています。
- ・国や地方公共団体だけでなく、民間団体の応援も拡大しています。

★セールスポイント

- ★県外6自治体(北海道幕別町、福島県本宮市、群馬県藤岡市、群馬県片品村、東京都練馬区、長野県上田市)と締結しています。
- ★40に及ぶ民間団体と災害時における応援協定を締結しています。



防災協定締結自治体(県外)



福島県本宮市との災害時相互応援に関する協定調印式

😊 ターゲット 🗨️ 手法 ☆期待する効果

- 😊 現在住んでいる市民
🗨️ 協定締結の現状の周知 ☆満足感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
🗨️ いざという時に備えている姿勢を積極的にPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・災害時における相互援助を目的とした自治体、民間団体などと災害時応援協定を継続し、訓練や情報交換などにより相互応援体制を充実させることで、さらに「安心・安全なまち」をアピールします。

あげおがおミーティングより

〇万が一の時に助け合える体制って大事だね。

⑱ 防犯パトロール活動

- ・青色回転灯が設置された車両を活用し、防犯パトロールを実施しています。
- ・2台の専用車両を活用した職員によるパトロールを実施するとともに、毎年警察官による講習会を開催し、防犯意識の醸成に努めています。

★セールスポイント

- ★職員による学校防犯パトロールを毎日の小学校下校時間帯に、管理職による街頭犯罪抑止パトロールを週3日夜間に実施しています。
- ★市内11中学校区に専用車両を配置し、地域住民・PTA等が学区内を巡回しています。



青色防犯パトロールカー



自主防犯ボランティアによる子どもの見守り活動

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 現在未就学児の子どもとその家族
☞小・中学校におけるパトロール体制の周知 ☆安心感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
☞小中学生の下校時の安全を積極的にPR ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

- ・防犯パトロールなど各種防犯対策施策の実施により、刑法犯認知件数の減少を図り、犯罪件数の少ない安心で安全なまちを目指します。
- ・学校安全防犯パトロール事業講習会を毎年実施することにより、防犯活動に関わる人を着実に増やすことで防犯意識の向上を図ります。
- ・青色防犯パトロールカーの役割などを地域の住民に認識してもらうことで、防犯に対する意識の向上を推進します。

あげおえがおミーティングより

- 小学校の旗振り当番やパトロールなど登下校時の見守りは安心できるわ。

⑳ 防災・防犯のまちづくり

・これまで市内23地区(計639.3ha)において街づくりのルールである地区計画を策定しています。ルールにしたがった家づくりが進むことで、災害に強い街が出来上がります。
 ・誰もが安心・安全に住み続けることのできる街づくりを、地区の皆さんと行政が一体となって進めています。

**策定地区数は
県内第4位**

★セールスポイント

- ★地区計画は、震災時に倒れて道路を塞ぎ、緊急車両(救急車、消防車等)の通行を妨げる可能性のある高い塀は建てられないなど、防災・防犯を想定した内容です。
- ★地区計画によりつくられた明るく開放的な街は、犯罪の発生を未然に防ぎます。



地区計画に基づき整備された街並み



地区計画策定には地域住民も参加

😊 ターゲット ☞手法 ☆期待する効果

- 😊 現在住んでいる市民
 - ☞自身が住んでいる街をより良くするためのルール作りに参加する機会の提供
 - ☆満足感の向上
- 😊 新たに住民となる可能性のある家族
 - ☞安心・安全な良好な街並みをPR
 - ☆住んでみたくなるまちへ

もっと魅力的な事業にするために

・地区計画を検討する場である地域住民主体の街づくり協議会の設立・運営を支援します。
 ・既に地区計画が策定されている地区においても、住民のニーズや社会情勢の変化などを踏まえて計画の内容を見直し、必要に応じ計画の修正を行います。
 ・土地区画整理事業を実施していない地区においては、地区計画等の手法を用いた災害に強い街づくりを検討します。

あげおえがおミーティングより

○災害はいつ起こるかわからないから、防災に対する取組みって大事！

<資料編>

資料1 上尾市の現状と課題

(1) 市の概要説明（発展の経緯と人の流れ）

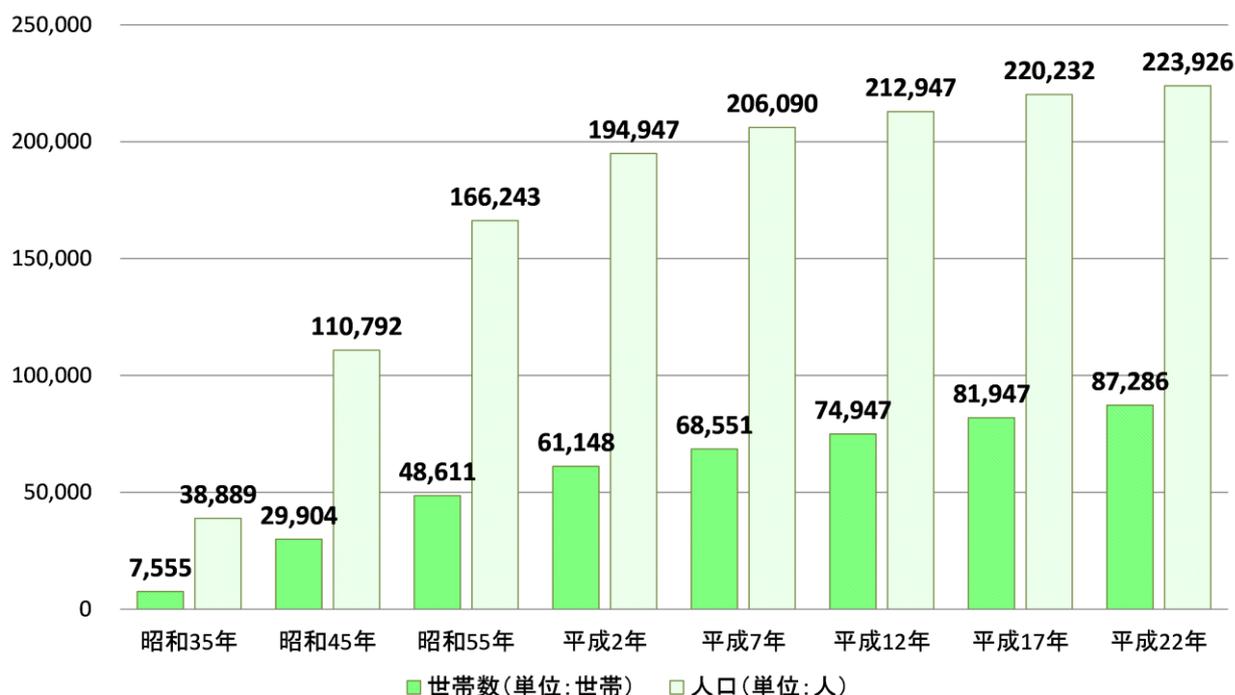
昭和 33(1958)年 7 月 15 日に人口約 3 万 7 千人で歩み始めた上尾市は、首都東京から約 35km の距離という地理的条件の良さに国の高度経済成長も加わり、田園都市から工業都市、そして住宅都市へとさまざまな変遷を経ながら、現在では埼玉県の中核をなす都市へと発展してきました。

平成 22(2010)年の国勢調査によると、本市の人口は 223,926 人となっており、さいたま市より北に位置する埼玉県内の都市で、JR 高崎・宇都宮線沿線の中では最大規模となっています。

本市の人口の推移としては、産業や住宅の立地とともに昭和 40 年代に急増し、昭和 35(1960)年～55(1980)年の 20 年間に 4 倍(400%)を超えましたが、平成 17(2005)年～22(2010)年の 5 年間は約 1.7%にとどまっており、増加のペースは鈍化しています。

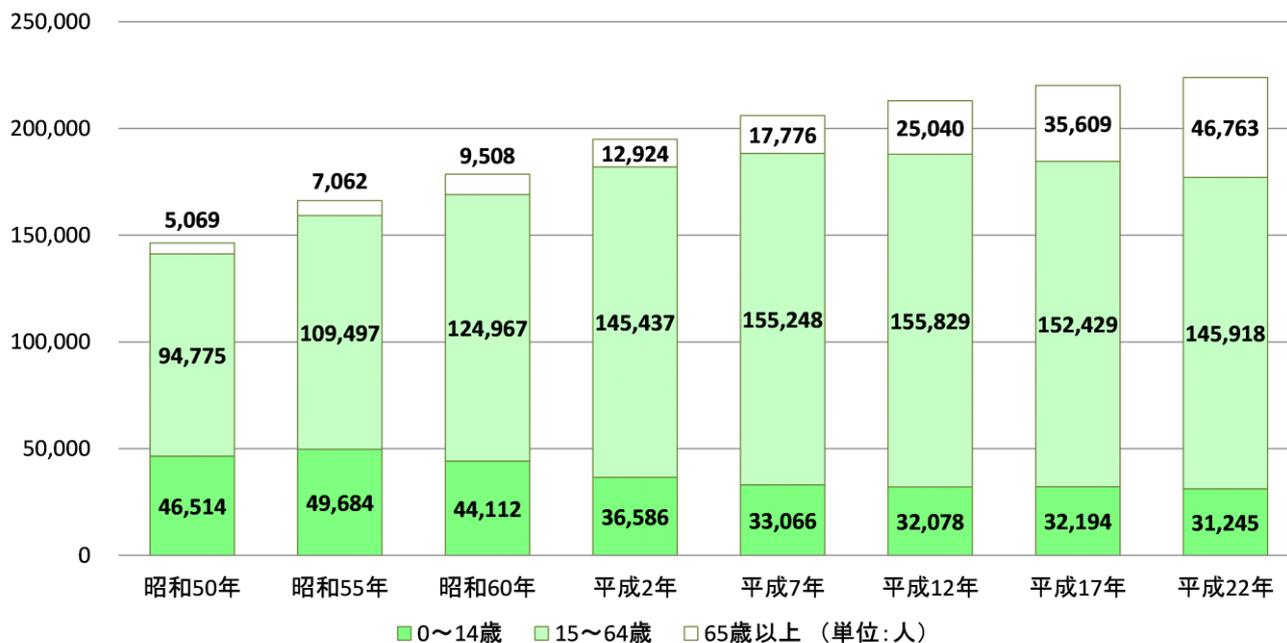
本市の世帯数は人口と同様に増加し、平成 22(2010)年の国勢調査では 87,286 世帯となっており、世帯数の増加のペースは人口を上回っています。平成 2(1990)年～22(2010)年の 20 年間の 1 世帯当たりの人員は約 3.18 人から約 2.56 人に低下し、核家族化が進んでいます。

図表 7 人口・世帯数の推移（出典：国勢調査）

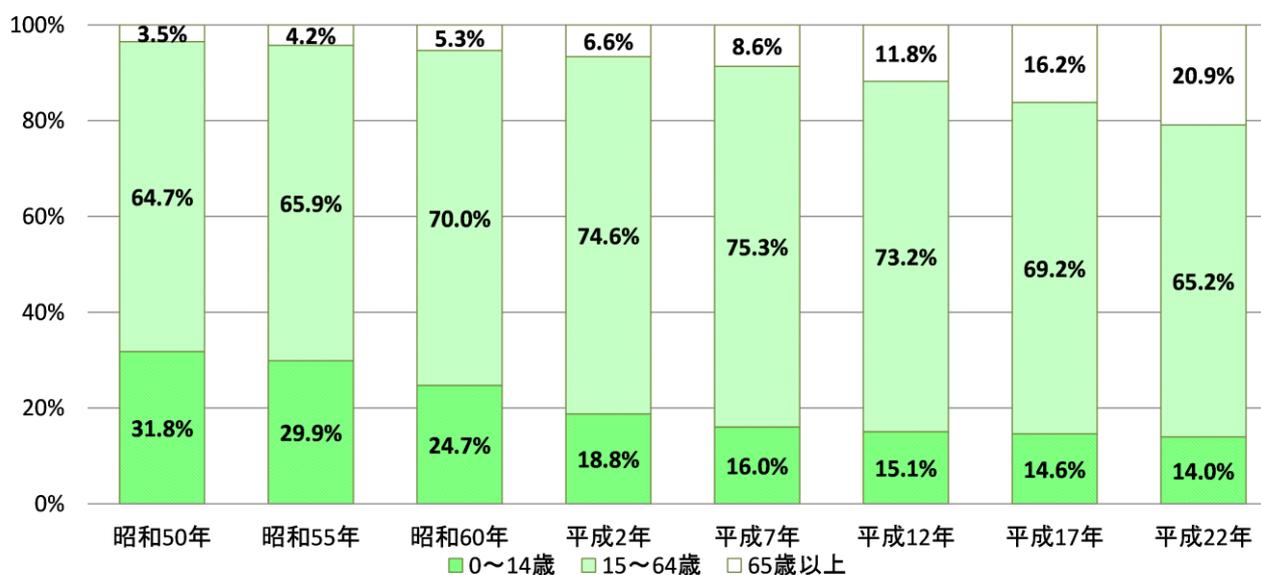


また、年齢構成を年少(14歳以下)人口、生産年齢(15～64歳)人口、老年(65歳以上)人口の3つの区分し、その推移を見ると本市の年少人口は減少傾向にあり、生産年齢人口も平成17(2005)年から減少しています。それに伴い老年人口は増加を続け、平成22(2010)年の国勢調査では構成割合が20.9%となっており、今後は、県内平均を上回って高齢化が進むことが予想されています。

図表8 年齢3区分別人口の推移 (出典：国勢調査)



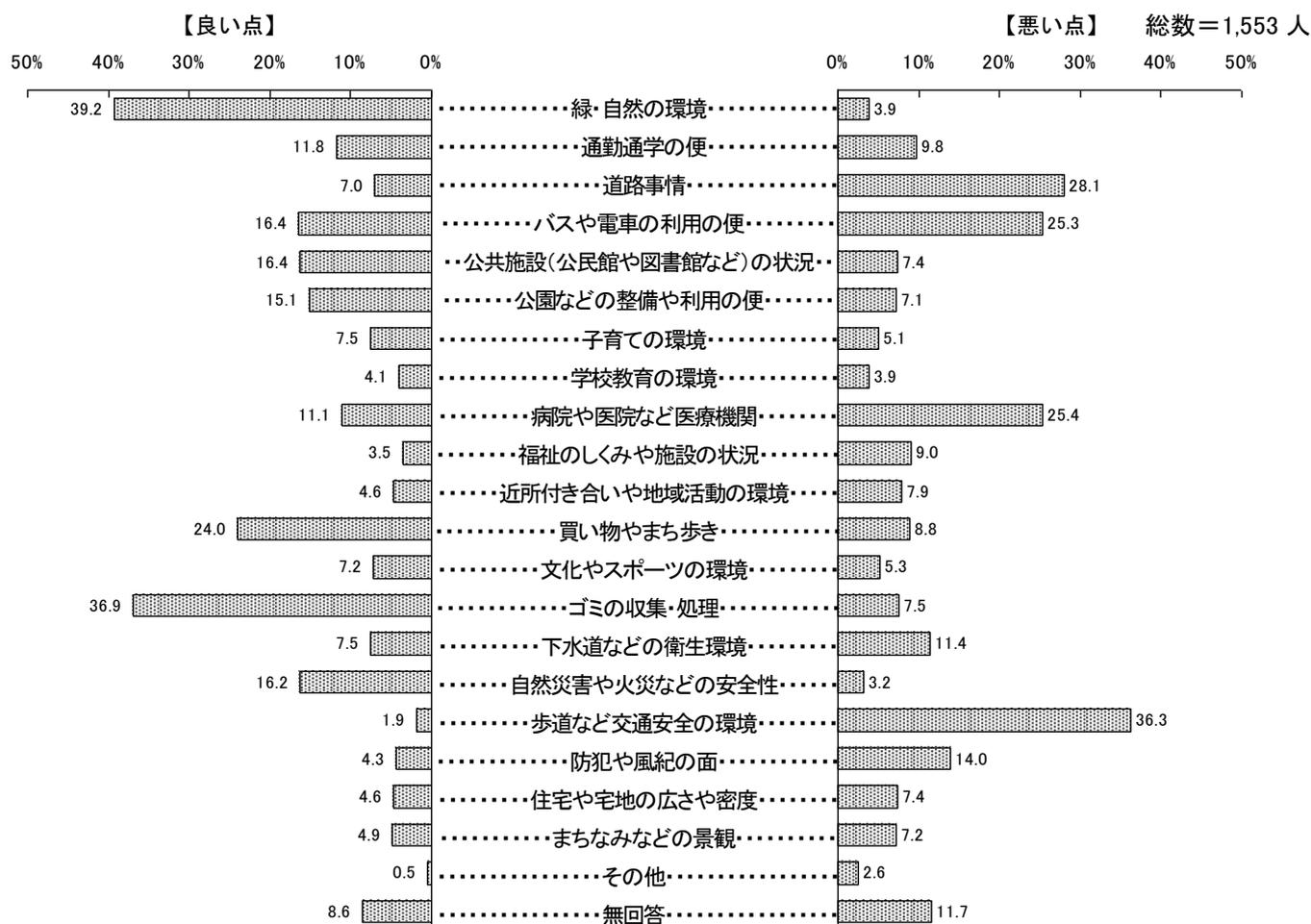
図表9 年齢3区分別人口の構成割合の推移 (出典：国勢調査)



(2) 市のイメージ

平成 25(2013)年度に実施した上尾市市民意識調査によると、上尾の良い点としては、「緑・自然の環境」「ゴミの収集・処理」「買い物やまち歩き」など、自然・資源関連の環境をはじめ、買い物や公共施設・公園といった都市環境に関する事が多く挙げられています。悪い点としては「歩道など交通安全の環境」が最も高い割合で挙げられており、「道路事情」や「バスや電車の利用の便」なども比較的高い割合で挙げられています。また、医療機関に関しても、特に対策が必要なものの上位として挙げられています。

図表 10 上尾市の住んで良い点、悪い点（出典：平成 25 年度上尾市市民意識調査結果報告書）

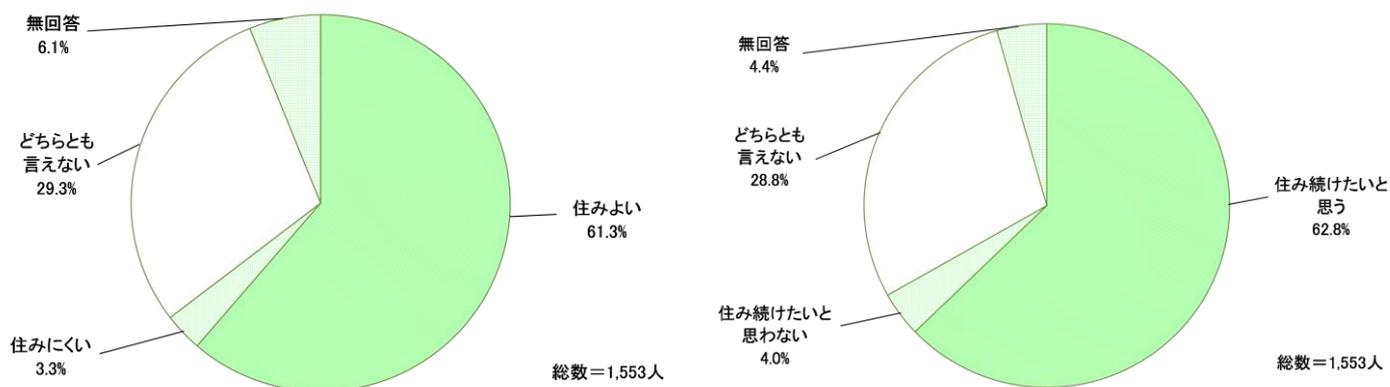


本市の住みよさについては、「住みよい」が 61.3%、「住みにくい」が 3.3%であり、過去 20 年のデータと比較しても「住みよい」の割合が調査毎に上昇しており、居住地としての総合的な環境評価は高まっていると見られます。

市民の定住意向では「住み続けたいと思う」が 62.8%と 6 割を超え、「住み続けたいと思わない」は 4.0%となっています。

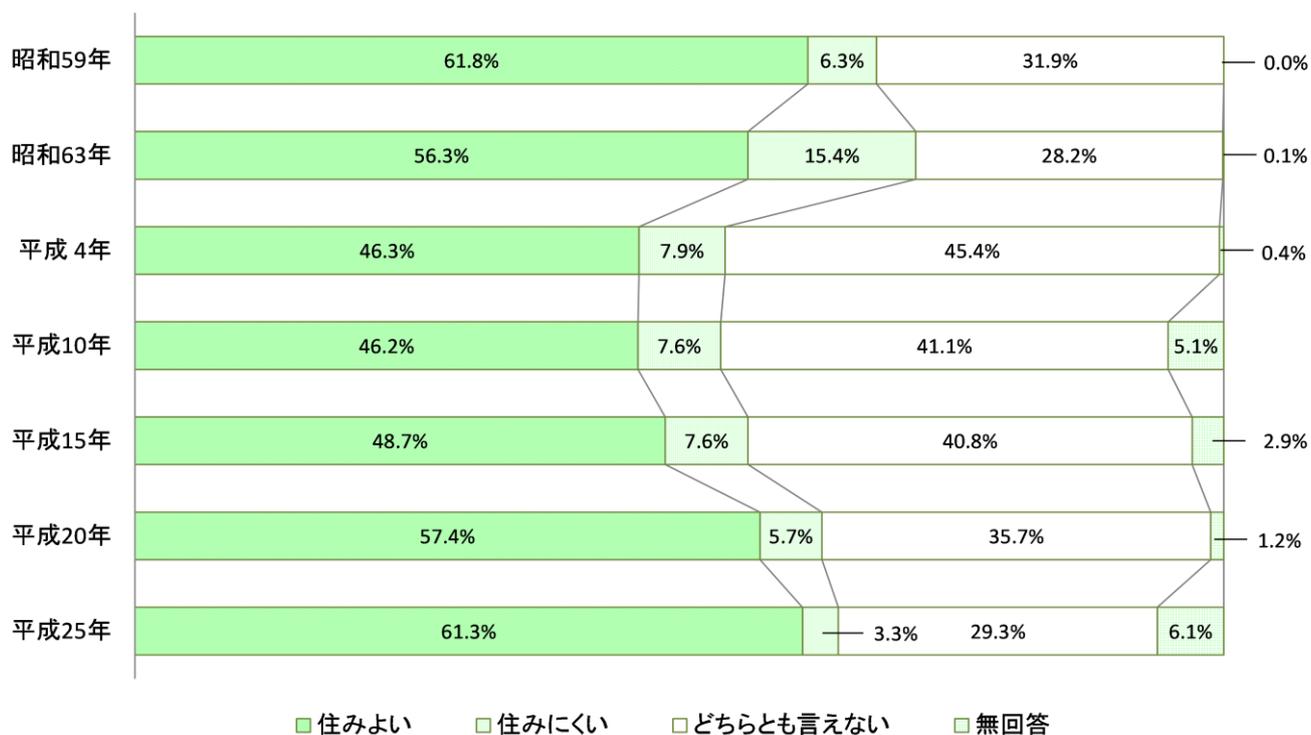
図表 11 上尾市の住みよさ・今後の市内定住意向

(出典：平成 25 年度上尾市市民意識調査結果報告書)



図表 12 上尾市の住みよさ【過去の調査結果との比較】

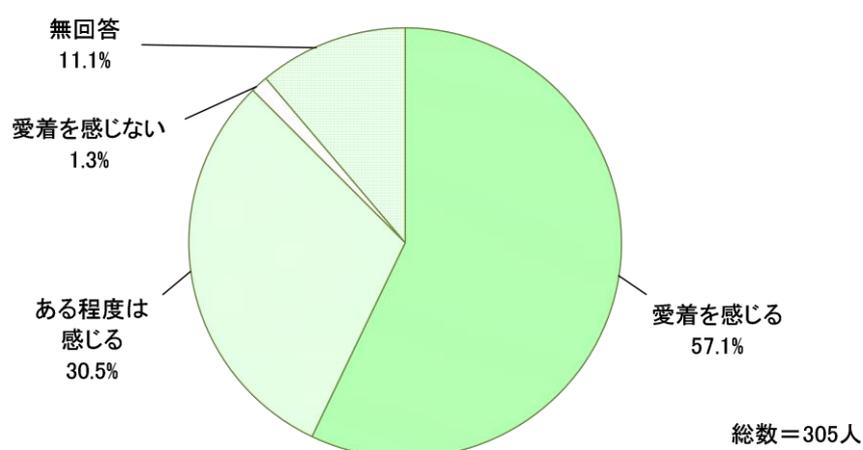
(出典：平成 25 年度上尾市市民意識調査結果報告書)



また、平成 26(2014)年 11 月に開催された「あげお産業祭」でのアンケート調査によると、「上尾に愛着を感じる」が全体の 87.6%を占め、郷土愛(シビックプライド)の高さがうかがえます。好きな場所に関しては「上尾丸山公園」「さいたま水上公園」「市民体育館」の順で割合が高く、好きなイベントについては、「あげお花火大会」「あげお産業祭」「上尾夏まつり」の順で評価が高い結果となっています。

図表 13 上尾市に愛着を感じるか (出典：シティセールスに関するアンケート調査)

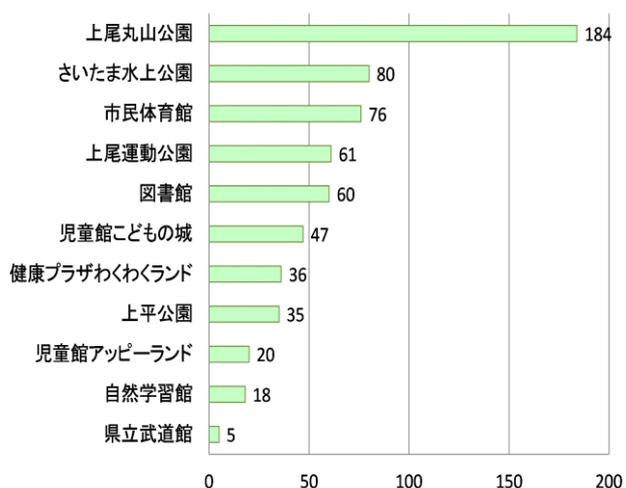
【平成 26(2014)年 11 月 8 日実施】



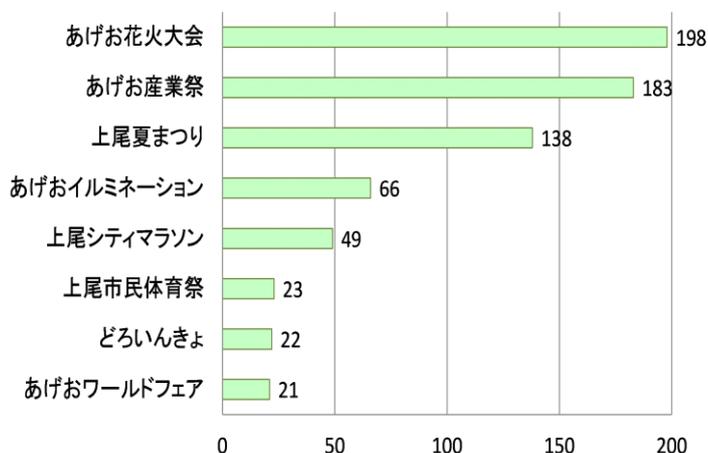
図表 14 上尾市の好きな場所、好きなイベント

(出典：シティセールスに関するアンケート調査) 【平成 26(2014)年 11 月 8 日実施】

【好きな場所】 総数=305 単位:人



【好きなイベント】 総数=305 単位:人



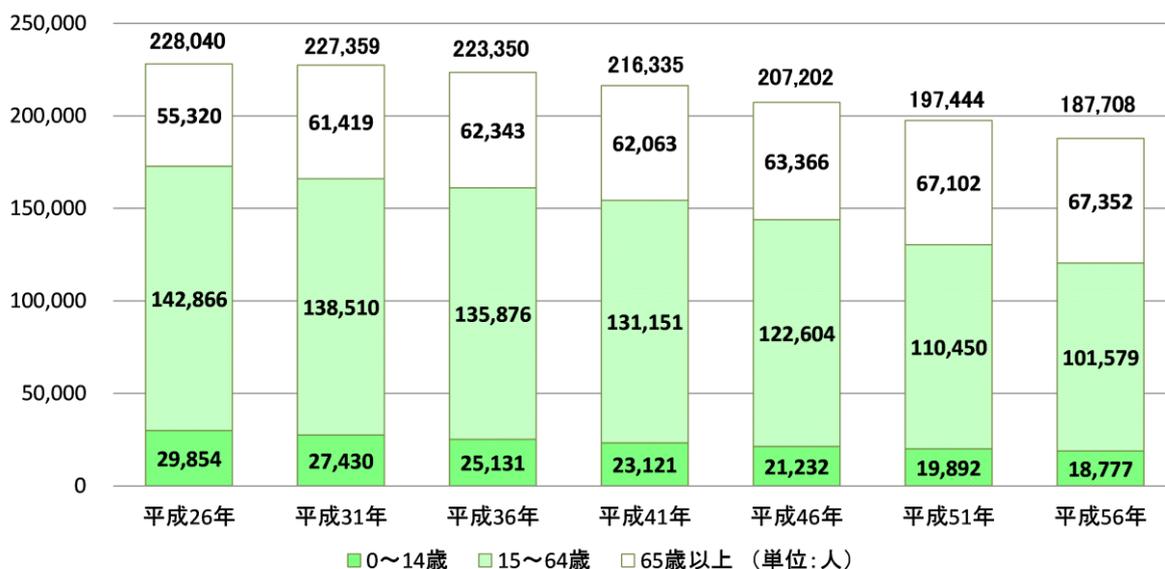
(3) 課題

前述の上尾市市民意識調査などの結果のとおり、市民は「住み続けたい」と考える割合が6割を超え、「住みよい」と感じる割合も高い状況であり、イベントでの調査では郷土愛(シビックプライド)の高さも伺い知ることができました。

しかしながらこの数値はあくまでも市内在住者から得た結果であり、このように市民の皆さんが感じている「上尾の魅力や住みやすさ」を市外の方にも知ってもらい、本市に住んでもらうような働きかけを工夫する必要があります。

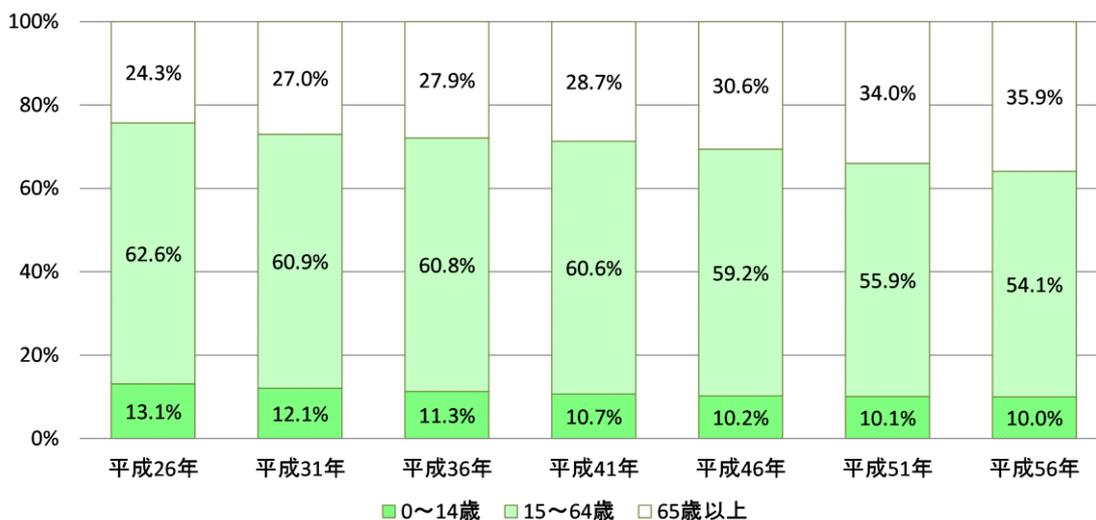
また、平成27(2015)年に策定された上尾市地域創生長期ビジョンでは、平成26(2014)年に228,040人であった人口は、平成56(2044)年には187,708人に減少すると推計されます。

図表15 将来推計人口の推移 (出典：上尾市地域創生長期ビジョン)



図表16 将来推計人口の年齢3区分別構成割合の推移

(出典：上尾市地域創生長期ビジョン)



さらに、年齢3区分別構成割合の推移を見ると、人口総数の減少に伴い年少人口、生産年齢人口が減少する中で老年人口は増加を続け、平成56(2044)年には老年人口の割合は35.9%になると推計されます。

このような状況の中、本市の魅力を高め、本市の良さを市内外にもアピールすることで市民には本市に住み続けてもらい、市外の人には本市に住んでもらうことが重要となります。

資料2 あげおえがおミーティングの開催

戦略の策定にあたり、本市のイメージや魅力の現状、強みや弱みを把握するため、メインターゲットである生産年齢人口層、特に子育て世代のママや大学生を集めて「あげおえがおミーティング」を開催しました。“住む”“育てる”“働く”をテーマにした生の意見や考えを戦略に取り入れました。

◎開催概要

会議名	あげおえがおミーティング（ママミーティング）
参加者	中学生以下の子どもを育てているママ 12名
会議内容	<p>第1回会議 日 時：平成 27(2015)年 9 月 17 日(木)午後 1～3 時 会 場：上尾市役所 3 階 301 会議室 テーマ：①上尾市のイメージ・魅力について ②上尾市の強みについて ③上尾市の弱みについて</p> <p>第2回会議 日 時：平成 27(2015)年 10 月 8 日(木)午後 1～3 時 会 場：上尾市役所 5 階 501 会議室 テーマ：「子育てしやすいまち」とは</p> <p>第3回会議 日 時：平成 27(2015)年 10 月 22 日(木)午後 1～3 時 会 場：上尾市東保健センター2 階 多目的室 テーマ：「住み続けたいまち」とは</p> <p>第4回会議 日 時：平成 27(2015)年 11 月 5 日(木)午後 1～3 時 会 場：青少年センター2 階 会議室 2・3 テーマ：「上尾市の目指すべき姿」とは</p>



◎参加者の感想

- ・初めは自分が市のことについて話せるのか心配でしたが、他の参加者の方と楽しく話し合うことができました。
- ・この会議に参加して同じ世代の方と知り合える機会ができて良かったです。
- ・上尾市が子育てに関する事業をこんなに行っているなんて知りませんでした。他の市ではやっていない取組みもたくさんあって驚きました。

会議名	あげおえがおミーティング（大学生ミーティング）
参加者	大学生 13名
会議内容	<p>第1回会議 日 時：平成 27(2015)年 10月 8日(木) 午後 6時 30分～8時 30分 会 場：聖学院大学 2号館 2204 教室 テーマ：①上尾市のイメージ・魅力について ②上尾市の強みについて ③上尾市の弱みについて</p> <p>第2回会議 日 時：平成 27(2015)年 10月 15日(木) 午後 6時 30分～8時 30分 会 場：聖学院大学 2号館 2204 教室 テーマ：「電車内広告」について考える</p> <p>第3回会議 日 時：平成 27(2015)年 10月 22日(木) 午後 6時 30分～8時 30分 会 場：聖学院大学 2号館 2204 教室 テーマ：「住みたいまち、働きたいまち」とは</p> <p>第4回会議 日 時：平成 27(2015)年 11月 12日(木) 午後 6時 30分～9時 00分 会 場：聖学院大学 2号館 2204 教室 テーマ：「上尾市の目指すべき姿」とは</p>



◎参加者の感想

- ・初めは上尾市についてあまり知らなかったので会議に参加することに不安がありましたが、上尾市の色々な魅力に気づくことができ、とても楽しい会議でした。
- ・上尾市について知らなかったことをたくさん教えてもらえました。会議を通じて自宅でも家族で上尾市について話し合うようになりました。
- ・大学生の意見に市役所が耳を傾けてくれるなんてすごいことだと思いました。これからもこのような機会を作ってほしいです。

あげおえがおミーティングで出された意見（抜粋）

	ママミーティング	大学生ミーティング
上尾市のイメージ・魅力	<p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが多い ・子育てしやすそう ・子育て世代に積極的 ・小中学校の連携が取れている ・子育ての便利な施設が多い <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園（緑）が多い ・田舎の雰囲気と都会の混合 ・畑が多い <p>【住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい ・賃貸物件がさいたま市より安い ・駅前が整備されてきれい ・桶川より上尾に住みたい <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭りの規模が大きい ・シティマラソン ・獅子舞など伝統がある ・アイスアリーナができて嬉しい <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い ・区画整理され道がきれい ・道路が混む ・都心にも山にも近い <p>【行財政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の土曜日開庁 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知名度が低い ・あまりニュースで聞かない ・普通（可もなく不可もなく） ・地元愛が大きい ・高齢者が多い ・自治会がしっかりしている 	<p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが多い ・子育てに力を入れている <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い ・田んぼや畑が多い ・公園が多い <p>【住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドタウン ・駅がきれい ・田舎過ぎず都会過ぎない ・意外と人が多い <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会 ・産業祭 ・地域密着型イベント ・陸上競技場がある <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・快速電車が止まる ・大宮の隣で行きやすい ・都心に近い ・電車が便利 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パツとしない ・インパクトがない ・高齢者が多い ・ブリヂストン本社がある ・飲食店が多い ・遊べる場所がない

	ママミーティング	大学生ミーティング
上尾市の強み	<p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費中学卒業まで無料 ・(乳児期の) 支援センターが充実 ・子育てしやすい(施設、制度) <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きい公園がある <p>【住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アパートの賃貸料が安い ・ごみの分別が楽 ・上尾駅が中心にある ・隅々まで行ける(平坦な地形) <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが多い ・祭りの規模が大きい ・基本的な施設が揃っている <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市から近い ・高速につながる新しい道路 <p>【行財政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の土曜日開庁 ・パスポートセンター <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同年代(友達)が多い ・地域のつながりがある ・地元愛が強い 	<p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊びまわられる ・子どもが多い ・子育てに力を入れている <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い <p>【住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家賃が安い ・高齢者が住みやすい ・生活するには全く困らない ・のんびりできる <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが多い ・イベントで人が集まる ・地域密着イベントが多い <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南新宿ライン ・自転車道が整備されている <p>【飲食・遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が多い ・牧場のアイスがおいしい <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アッピー ・大学との連携が強い ・何もないから可能性が無限大
上尾市の弱み	<p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦人科が少ない ・皮膚科、耳鼻科が少ない <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院が混んでいる、少ない ・集える場所が少ない ・映画館や博物館がない <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞が多い ・道が狭い <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名物(食べ物)がない 	<p>【飲食・遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物や遊べる所がない ・大宮に行ってしまう ・お土産、名産品がない <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが知られていない ・日常生活で人が集まらない <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤時は渋滞が多い ・電車が遅れることが多い <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上尾=これといったものがない

	ママミーティング	大学生ミーティング
欲しい施設や制度	<p>○子育てする上で欲しい施設や制度</p> <p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防接種の助成 ・小学生緊急サポートセンター ・学童の利用時間の延長 ・幼稚園、保育園の合同説明会 ・医療費補助の年齢引き上げ ・予防接種お知らせアプリ <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街中の公園 ・屋根付きバーベキュー場 <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが見学できる工場 ・子どものおけいこができる施設 ・集会やイベントで借りられる施設 ・気軽に子どもを遊ばせられる施設 <p>【行財政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上尾を知らない人向けの情報提供 ・公共施設予約の簡素化 <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもにもワンコインバス ・自転車や自転車用品の購入補助 <p>○住み続ける上で欲しい施設や制度</p> <p>【子育て、教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童の費用や役員の負担軽減 ・任意の予防接種の助成 ・医療費補助の年齢引き上げ ・商業施設に子どもを預けるスペース <p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の充実（ドックラン等） <p>【イベント、施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の中学生向けの本の充実 ・読書パスポート終了でプレゼント <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児中の女性のための職場探し支援 ・育児中の女性向け求人情報の発信 ・求人サイト 	<p>○住みたいと思うまちにある施設や制度</p> <p><施設></p> <p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園と介護施設が一緒の施設 ・子育て世代が集える場所 <p>【娯楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモール ・ピクニックができる公園 <p>【コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流のための施設 <p>【生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルームシェア制度 ・地方から出てきても安心制度 ・車、自転車の貸し出し <p><制度></p> <p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談センター ・乳幼児医療費助成制度 <p>【サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上尾市民クーポン券 <p>○働きたいと思うまちにある施設や制度</p> <p><施設></p> <p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生 ・自然が多い ・空気がきれい <p>【娯楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉 ・美術館 ・博物館 ・カフェ <p>【飲食】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティカフェ <p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルケアセンター ・相談（交流）スペース <p><制度></p> <p>【福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会貢献を助ける制度 ・インターン職場体験（小さな子ども） <p>【仕事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の記念日休暇

資料3 キャラクタープロフィール一覧

	<h2 style="text-align: center;">アッピー</h2> <p style="text-align: center;">(上尾市イメージマーク)</p> <p>平成 10(1998)年に市政施行 40 周年を記念して誕生。「Ageo」の頭文字「A」がモチーフ。名前の由来はあげおの「ア」、上昇や向上を意味する「アップ」、さらに幸せの「ハッピー」を合わせたもの。</p> <p>★誕生日★ 10月1日</p> <p>★性格★ いつでもどこでも元気いっぱい</p> <p>★好きなもの★ みんなの笑顔</p> <p>★特技★ 元気を送ること、アッピー音頭</p>
	<h2 style="text-align: center;">まゆみちゃん</h2> <p style="text-align: center;">(福島県本宮市イメージキャラクター)</p> <p>平成 24(2012)年に震災からの復興を願う本宮市民の思いがひとつに集まり、まゆみの木に魂が宿って誕生。まゆみの木の実がモチーフ。「福島へのそのまちもとみや」から元気を発信している。</p> <p>★誕生日★ 2月24日</p> <p>★性格★ おおらかで優しい</p> <p>★好きなもの★ アサヒビール、烏骨鶏の卵と焼き鳥</p> <p>★特技★ 投げキッス</p>
	<h2 style="text-align: center;">あゆみ</h2> <p style="text-align: center;">(上尾市・本宮市友好キャラクター)</p> <p>平成 27(2015)年、友好都市を締結した上尾市と本宮市の市民の皆さんに安らぎを与えるため、アッピー・まゆみちゃんの2人の間に誕生した妖精。2人の名前から、また、両市がこれからも手を取り合い、未来に向かって歩いていくことを願い「あゆみ」と命名。</p> <p>★年齢・性別★ 不詳</p> <p>★誕生日★ 11月5日(いいご縁の日)</p> <p>★性格★ アッピーの元気さとまゆみちゃんの優しさをあわせた性格</p> <p>★好きなもの★ キウイフルーツ、烏骨鶏のオムレツ</p>

資料4 キラリ☆あげお PR 大使 プロフィール一覧（敬称略）

 	<p style="text-align: center;">上尾メディックス Ageo Medics (女子バレーボールチーム)</p> <p>上尾中央医科グループ女子バレーボールチーム。V・プレミアリーグ所属。平成13(2001)年実業団バレーボール部として正式に発足。平成15(2003)年にV1リーグ(現V・チャレンジリーグ)に昇格。平成26(2014)年に悲願のV・プレミアリーグへの昇格を果たし、2014/15シーズンはリーグ3位の好成績を収める。 ※平成27(2015)年10月5日任命</p>
	<p style="text-align: center;">かとう のぶひろ 加藤 順大 Nobuhiro Kato (大宮アルディージャ GK)</p> <p>昭和59(1984)年12月上尾市生まれ。上尾市立大石南小3年時に西上尾イレブンファイターズに入団。大宮東高校入学と同時に浦和レッズユース加入。平成15(2003)年トップチーム昇格。平成18(2006)年に公式戦デビュー。平成27(2015)年大宮アルディージャに移籍、積極果敢なプレーで活躍中。 ※平成27(2015)年10月29日任命</p>
	<p style="text-align: center;">うめわか やすし 梅若 泰志 Yasushi Umewaka (観世流能楽師)</p> <p>昭和42(1967)年8月上尾市生まれ。大学在学中より謡・仕舞の稽古を始め、平成元(1989)年梅若万三郎家入門。平成9(1997)年に独立。東京各地で演能の他、海外公演にも多数参加している。また、能の普及に努め、上尾市他各地で謡・仕舞の指導を行っている。 ※平成27(2015)年10月30日任命</p>
	<p style="text-align: center;">ながお はるか 長尾 春花 Haruka Nagao (バイオリニスト)</p> <p>平成元(1989)年5月生まれ、上尾市在住。3歳からバイオリンを始め、東京芸術大学、グラーツ国立音楽大学を経て平成27(2015)年9月よりハンガリー リスト音楽院に留学中。平成20(2008)年ロン＝ティボー国際コンクールで5位入賞。平成26(2014)年リヨン国際室内楽音楽コンクール入選。平成22(2010)年、市の名声を高めるとともに市民に夢と希望を与えた者に対して贈られる「上尾市栄誉賞」を受賞。 ※平成27(2015)年10月30日任命</p>



笑顔きらめく“ほっと”なまち あげお



 **上尾市**

上尾市

検索

上尾市シティセールス戦略

平成28年1月発行

発行 埼玉県上尾市

編集 埼玉県上尾市市長政策室広報広聴課

〒362-8501

埼玉県上尾市本町三丁目1番1号